

	全国紙				ブロック紙				
	朝日新聞	産経新聞	日経新聞	毎日新聞	読売新聞	北海道新聞	河北新報	中日・東京新聞	西日本新聞
2018/12/31	平成の30年 それでも、確かなことは	回顧2018 米中が対決局面に入った 国益の最大化をためらうな	輸出に頼らぬ原発の技術・人材維持を	国会のこの1年 首相の下請けが強まった	TPP発効 自由貿易強化へ加盟 文化財を国拡大を 訪日客の被災 安全対策を施して活用したい	妊婦加算凍結 納得のいく制度設計に 金融市場の動揺 米国リスクへの警告だ	冷え込む被災地 経済/中小零細 企業対策に総力を	じわじわじわじわ 年の終わりに考える	混沌の時代 失った「背骨」取り戻そう
2018/12/30	安倍政権2018年 政治責任とらぬ悪例残す	TPP発効 飛躍につなぐ好機とせよ 保護主義封じる自由貿易圏に	TPPで自由貿易の旗高く掲げよ	沖縄市町村に直接交付金 根拠なき恣意的配分だ 児童相談所の役割 虐待の一端に向け全力を	訪日客3000万人 さらに伸ばすには工夫が要る ハイロフト飲酒 基準の強化はやむを得ない	回顧2018 多様性認め寛容な社会を	人口減と労働力/内なる力を引き出したい	昭和と格闘した日々 平成と経済	地方税収の格差 分権の視点で抜本是正を
2018/12/29	消費増税対策 あまりに問題が多い	米軍シリア撤退 力の空白「極めて危うい	中国は自らのために大胆な市場開放を	TPPあす発効 保護主義を排する	巨大IT企業 実態に即した公正なルールを	リーダー照射 真相究明し再発防止を	高額役員報酬/客観的な算定方法が必要だ	沖縄県民投票 全有権者参加の道を探れ	ブラゴみ削減 再利発急げ
2018/12/28	大阪ダブル選? そうかいな、といかぬ	照射動画の公表 動かしぬ証人謝罪せよ	報道の自由が脅かされている	次世代の巨大加速器 国内誘致には課題が多い	韓国対北接近 日米の厳しい視線を認識せよ	TPPあす発効 懸念残る「見切り発車」	少子化対策 子どもの未来へ視線を	大学法人統合 学生のメリットを示せ	南海トラフ地震 「高台へ逃げろ」徹底せよ
2018/12/27	災害列島に生きる 正しく恐れ、備えるために	中国漁船の密行 違法操業に厳正な処罰を	7年目の安倍政権 国民にわかりやすい外交を期待する	海自機にレーダー照射 韓国に明確な説明求める	IWC脱退へ 商業捕鯨に将来展望はあるか	野党の再建 連携強め「多弱」脱却を	日本版NCAA/大学スポーツ変革の契機だ	IWC脱退表明 これで捕鯨を守れるか	国際捕鯨委脱退 孤立招かぬ最大の努力を
2018/12/26	外国人共生策 羅列で終わらせるな	北の違法操業 海保の体制強化が急務だ	IWC脱退は冷静な判断か	大阪都構想でダブル選か 首長選挙の乱用に等しい	外国人就労拡大 地域の軋轢減らす体制整備を	2018回顧・世界 朝鮮半島の緊張緩和は続くか	外国人就労支援 自治体任せは許さない	101兆円予算案 納税者は裏切られた	被爆体験者訴訟 裁判所に向き合う姿勢こそ
2018/12/25	株価急落 実体経済の動きを注視を	株価2万円割れ 景況への影響を見極めよ	株価急落 実体経済の動きを注視を	株価2万円割れ 景況への影響を見極めよ	韓国は照射で詳細な説明を	安倍政権6年 これでは「専断政治」だ	外国人就労で方針/都市集約防止に具体性欠く	機能不全のIWC/脱退はやむを得ない選択だ	韓国捕鯨委脱退 孤立招かぬ最大の努力を
2018/12/25	巨大IT企業 消費者視点のルールを	奄美復帰65周年 先人の苦勞を生かしたい	学校の指導 奄美の悲劇から学ぶ	サイバー攻撃の進化に備えよ	総崩れの原発輸出 官邸・経産省の責任は重い	改革・開放40年 中国は発展の原点に立ち返れ 総合取引所 10年越しの懸念を実現したい	エア・ドゥ20年 道民本位の初志貫徹を	妊婦加算凍結/目的の周知が不足していた	メルケル流を忘れずに ドイツ政治の潮流
2018/12/24	沖縄県民投票 等し参加の機会を	妊婦加算凍結 患者が納得する制度に	防衛費の拡大 米兵器購入の重いツケ	IWCと日本 脱退は短慮に過ぎる	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ
2018/12/23	防衛費の拡大 米兵器購入の重いツケ	IWCと日本 脱退は短慮に過ぎる	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」
2018/12/22	防衛費の拡大 米兵器購入の重いツケ	IWCと日本 脱退は短慮に過ぎる	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」
2018/12/21	防衛費の拡大 米兵器購入の重いツケ	IWCと日本 脱退は短慮に過ぎる	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」
2018/12/20	防衛費の拡大 米兵器購入の重いツケ	IWCと日本 脱退は短慮に過ぎる	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」
2018/12/19	防衛費の拡大 米兵器購入の重いツケ	IWCと日本 脱退は短慮に過ぎる	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」
2018/12/18	防衛費の拡大 米兵器購入の重いツケ	IWCと日本 脱退は短慮に過ぎる	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」
2018/12/17	防衛費の拡大 米兵器購入の重いツケ	IWCと日本 脱退は短慮に過ぎる	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」
2018/12/16	防衛費の拡大 米兵器購入の重いツケ	IWCと日本 脱退は短慮に過ぎる	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」
2018/12/15	防衛費の拡大 米兵器購入の重いツケ	IWCと日本 脱退は短慮に過ぎる	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」
2018/12/14	防衛費の拡大 米兵器購入の重いツケ	IWCと日本 脱退は短慮に過ぎる	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」	米シリア撤退 戦略なき独断の危うさ	一票の格差 不平等の解消は程遠い	101兆円予算 不安が募る「過去最大」

2018/11/24	「森友」の検査 核心迫らず解明 遅く アウトソーシングと 社会多様な視点を大切に	中比首脳会談 紛争 棚上げ日米の 失策だ 学童クラブ「小1 の壁」をなくしたい	トップの暴走招いた 日産の企業統治 不全 損保は異常気象 対策を完全に	パイロットの飲酒 多発 実効性ある 対策を早急に 就労外国人 法務 省外局構想 間口 の広い新組織が 要る	防衛大綱見直し 新たな脅威への 対処を着実に サプリース問題 実態の徹底した 把握が先決だ	ハンター誤射 再 発防止へ安全徹 底を 北海道新幹線 時 間短縮の努力さら に	英のEU離脱/交 渉決着へ鍵握る 議会議承認	記者殺害捜査 米 国の理想を死な すな 慰安婦財団解散 合意損なわない 対応を	飲酒パイロット 法整備して厳しく 対処を
2018/11/23	入管法改正案 与 党は一度立ち止 まれ 米国とサウジ 実 利優先の醜い外 交	労働感謝の日 働 く人に正当に報い たい ゴーン会長解任 ルノーに責任はない のか	「消費増税対策」 の名のパラマキは 避けよ 市場が背を向ける 伊財政運営	日産がゴーン会 長解任 カリスマ 脱却の転機に 米大統領のサウ ジ声明 真実より 利益を優先した	入管法改正案 技 能実習制度との 関係明確に イタリア VS EU 財政巡る対立を 長引かせざるな	入管法案審議 ま たも数でごり押し か 辺野古集中協議 工事止め対等な 立場で	漁業法改正/漁 民切り捨てでは ないのか	誰かの役に立つ 喜び「働く」で ないか	慰安婦財団解散 合意の白紙化容 認できぬ
2018/11/22	慰安婦合意 なし 崩しは賢慮欠く 被災地の復興 支 援へさらなる創意 を	慰安婦財団の解 散 約束破る国と 付き合えぬ 司法取引 社会的 責任に減免はない か	平成の財政運営 に猛省を促す財 制審議建議 韓国は「外交」を 軽視するな	慰安婦財団の解 散発表 極めて残 念な韓国の対応 就労外国人 政府 の準備不足 ま ともな質疑ができ ない	慰安婦財団解散 合意の一方的放 棄は許されぬ 地層処分報告書 冷静な議論を深 める契機に	慰安婦財団解散 日韓合意を覆す 独断だ 学童保育基準 放 課後の安全守れ るか	慰安婦財団解散 表明/常識を欠 く一方的な対応だ	入管法改正案 議 論する土台が崩 れた 医大生試験規程 医療現場変える契 機に	実習生調査ミス 政府の「拙速」は 目に余る
2018/11/21	ゴーン会長逮捕 企業統治の不全 の果て 再エネの普及 地 域との共生に配 慮を	国連強制失踪者 「反日宣伝」の撤 回を迫れ ゴーン会長逮捕 日産の統治不全も 深刻だ	私物化で地に落 ちたカリスマ経営 者 医学部の入試指 針を順守せよ	ゴーン日産会長 逮捕 長期独裁の 大きなゆがみ 財政審議会の意 見書 借金まみれの 平成の教訓	ゴーン会長逮捕 権力集中が不正 を招いたのか 外国人就労拡大 実習制度の検証 が先だ ゴーン会長逮捕 巨額報酬の内実 究明を	日産ゴーン会長 逮捕/法令順守 の意識が希薄だ	IT強国・中国で考 える(6) 経済が 矛盾を押し流す 日産の企業統治 権力集中だけが 原因か		ゴーン会長逮捕 日産は全容の解 明を急げ
2018/11/20	入管法改正案 こ れでも強行するの か 米中貿易紛争 歩 み寄る糸口あるは ず 予算のむだ 税の 使い方に納得感 を	漁業法の改正 「企業参入」をた めにか APEC宣言断念 米は孤立改め対 中共同を 衆院憲法審査会 職場放棄の疑念 を晴らせ	APECが映した国 際協調の危機 APEC首脳宣言 見送り 米中の身 勝手さをたたす 第三者委のいじ りめ調査 被害者へ の誠実な説明を	APEC首脳宣言 見送り 米中の身 勝手さをたたす 第三者委のいじ りめ調査 被害者へ の誠実な説明を	米中対立の激化 覇権争いの悪影 響が目に見える 企業中間決算 成 長につながる投資 の継続を 米中首脳の対立 同盟関係の綻び を懸念する	日高線一部廃止 重い決断、対策で APEC混迷 米中 は重い責任自覚を 要する 太陽光発電 普及 妨げず負担抑え よ	APEC宣言断念 /米中首脳会談 へ深い溝露呈 悲しみ癒えぬ被災 地/「安全網」は 足りているのか	IT強国・中国で考 える(5) 駆け 引きする国と民 ゴーン会長逮捕 巨額報酬の間にメ ス IT強国・中国で考 える(4) ネット 駆使し世論誘導 外国人実習生 人 権侵害を続けるな	APEC 米中対立 の影響は深刻だ 福岡市長選 九州 の先頭に立つ都 市に
2018/11/19	核廃絶と日本 「橋渡し」とは言え ない 幼保無償化 現場 の声聞き考え直 せ ロヒンギャ 拙速 な送還は許されぬ	子宮移植 十分な 議論を尽くしたか ベンス米副大統領 「侵略」許さぬ決 意を示した 競技団体の統治 自立の気概とこ へ行こう	千口土壌なくす 対策進めよ スルガ銀を反面 教師に地銀再生 を急げ 南沙南海問題で 連携強めよ	就労外国人 日本 語教育 政府の態 勢は心もとない 「イテック」にや らせ疑惑 うやむ ちは済まされぬ 桜田五輪担当相 の迷走 滞貨一掃 人事の重いツグ	外国人就労拡大 中長期的な戦略に 位置付けよ 福島原発処理水 IAEA報告は的を 射ている	日高線一部廃止 重い決断、対策で APEC混迷 米中 は重い責任自覚を 要する 太陽光発電 普及 妨げず負担抑え よ 刑事裁判 迅速化 と公正の両立を	地銀/バス統合支 援/独法見直し で再生できるか	米中の衝突を避 けよ 過のはじめ に考える	会計検査院報告 増税前に歳出の 総点検を
2018/11/17	自衛隊の事故 再 発防止へ足元を 見よ ITツク疑惑 放 送への信頼傷つ けた 日米条約交渉 拙 速な転換は禍根 を残す 関係の資質「適 材適所」には程遠 い	パイロットの飲酒 罰則強化法整備 を急げ 英EU離脱合意 議会議承認に冷 静な判断を 北方領土交渉 「56年宣言」基礎 は危うい 四島返 還の原則を揺る がすな	自由貿易維持へ RCEPを漂流させ ざるな 食品の地理的表 示の定着を 北方領土交渉に 向けて議論を深 めよ 英はEUとの合意 実現を	ASEANと米中両 国 大国のパラン スをこころに 就労外国人 すざ んなデータ 付け 焼き刃ぶりが表 れ 就労外国人 受け 入れ見込み 実習 生類みのゆがみ 南海トラフ地震の 備え 自治体に配 慮した指針を 就労外国人 受け 入れ見込み 実習 生類みのゆがみ	英EU離脱合意 メイ氏の足元が揺 らいでいる ATM相互開放 利便への配慮 を忘れずに 北方領土問題 国 益にかなう決着を 目指す RCEP交渉 高水 準の合意へ歩み 寄りを GDPマイナス 景 気の足踏みを長 引かせざるな 太陽光発電施設 環境を破壊しては 本末転倒だ	米中の憲法論議 「安倍色」前面は 崩れている 北方領土交渉 これでは2島も危 うい 演習場外に着弾 安全意識が緩ん でいる ASEAN 課題解 決へ結束強めよ	iPS細胞治療/ 再生医療の重要 な一歩だが 北方領土交渉/ 功を焦って大局を 見誤るな	IT強国・中国で考 える(3) 行き 過ぎる指導者の号 令 伊原原発容認 安全祈願の復活な のか 北方領土交渉 最 後の好機を逃す な IT強国・中国で考 える(2) 異色 の官民一体モデル 大谷新入王 本 場の心も動かし た IT強国・中国で考 える(1) 変豹す る「U・J・P」の 都	ゲノム編集食品 規制論議は消費 者目線
2018/11/16	入管法改正案 こ れでは議論でき ない 大谷選手 挑戦す る姿勢への共感	外国人材の拡大 法案の土台から 築き直せ 大谷が新入王 二 刀流に全米が夢 を見た	企業は足元を固 め内外の逆風に 備えよ 宇宙カプセル技術 どう生かす	就労外国人 受け 入れ見込み 実習 生類みのゆがみ 大谷選手がメ ジャー新入王 全 米沸かせた「翔 天」 第一次大戦終結 100年式典 印象 的な論議 複数委 員会で連合審査を	入管法改正案 政 府は審議を通じて 全体像を示せ 英語民間試験 各 年給給付抑制 検 査院の報告をどう 生かすか 最長裁判員裁判 検証を負担軽減 につなげたい	日口首脳会談 四 島返還見据え交 渉を GDPマイナス 「一時的」と言え るのか 外国人就労拡大 「導入ありき」は 論外だ 大谷選手新入王 本場も二刀流を認 めた	関係資質問題/ 政権に緩みと無 責任の空気 入管法案審議入 り/首相は共生 社会の理念を示せ	IT強国・中国で考 える(3) 行き 過ぎる指導者の号 令 伊原原発容認 安全祈願の復活な のか 北方領土交渉 最 後の好機を逃す な IT強国・中国で考 える(2) 異色 の官民一体モデル 大谷新入王 本 場の心も動かし た IT強国・中国で考 える(1) 変豹す る「U・J・P」の 都	外国人技能実習 生廃案も抜本的 に見直せ
2018/11/14	生物多様性 保全 へ、日本の役割を 来春の10連休 国民の声を聞いて いるか 入管法審議へ 政 府の前のめりを正 せば 辺野古移設 工事 を止めて対話を	日米会談 連携貫 き中国基準対じよ RCEP交渉 妥協 ありき 拙速な決 断は危険 第一次大戦100 年 協定だけで平 和は保てぬ カプセル回収 「有人」視野に 将来像を示せ	水産業の競争力 増進改革を 社会不安招かぬ 外国人政策へ議 論深めよ 韓国造船助成 は問題多い	日米を軸にアジア 安定の枠組み強 めよ 大谷選手がメ ジャー新入王 全 米沸かせた「翔 天」 第一次大戦終結 100年式典 印象 的な論議 複数委 員会で連合審査を	入管法改正案 政 府は審議を通じて 全体像を示せ 英語民間試験 各 年給給付抑制 検 査院の報告をどう 生かすか 最長裁判員裁判 検証を負担軽減 につなげたい	入管法案審議入 り/首相は共生 社会の理念を示せ	IT強国・中国で考 える(3) 行き 過ぎる指導者の号 令 伊原原発容認 安全祈願の復活な のか 北方領土交渉 最 後の好機を逃す な IT強国・中国で考 える(2) 異色 の官民一体モデル 大谷新入王 本 場の心も動かし た IT強国・中国で考 える(1) 変豹す る「U・J・P」の 都	外国人技能実習 生廃案も抜本的 に見直せ	
2018/11/12	外国人と医療 予 断排し丁寧な議論 を スポーツと暴力 今度こそ根絶でき ませ 原発事故裁判 運 転の資格あったの か 政府予算編成 「補正回し」の悪 影響を 官民ファンド 政 策目的、常に確認 を 大山古墳発掘 全 容めざす学術調 査に	消費増税対策 ポジット還元は混 乱招く 失言担当相 五輪 を軽んじていない か IPS治療を実施 した資格があった のか 地銀統合と独禁 法 地域を支える 適用緩和に 東海第2原発 運 転延長は適切な 判断か 朝鮮学校への補 助 実態把握し公 見直しを	企業は立ち止まら ず利益成長を 目指せ 行政の無駄省く努 力が要る 地方法人税改革 には疑問点が尽 きない いま戦間期の歴 史に学ぶこと 年金改革を急ぎ 高齢者の就業に つなげよ 東海原発は避難 対策を急ぐ	大相撲と暴力決 別宣言 角界で根 絶の意識徹底を 東京裁判判決か ら70年 無関心 は風化を呼び込 む 就労外国人 健保 の適用範囲 新方 針に適合する改 正が急務 就労外国人 多 面的な役割 消費 者、納税者として 東海第2原発の 再稼働 周辺5市 の了解は難しい	携帯料金値下げ 安さと分りやす さの両立を 「仁徳」発掘 古代への理解を 深める一歩に 国会の憲法論議 審査会を早期に 正常化させよ 英語民間試験 各 年給給付抑制 検 査院の報告をどう 生かすか 最長裁判員裁判 検証を負担軽減 につなげたい	TPP来月発効 農業軽視も許さ ない 地方議員の年金 安易な「復活」は 疑問だ スバルの不正 品 質軽視の体質一 掃を 保護職を守る ハ ラスメント対策急 げ 臨時国会中盤へ 緊張感持ち論議 深めよ 「東海第二」延 長 地元同意を強 く求める 東海第2原発 運 転延長は筋が通 らぬ 米中間選挙 分 断から融和へ転換 を	防災・減災 震災 7年8か月/伝承 の重みを再確認 したい しなやかなASEAN 10週のはじめに 邁る	首相の改憲発言 のめり姿勢は危 うい 会計検査院報告 無駄減らずに増 税か 原発延命「原則 40年」は、どこへ 復興の光と影を見 て イチエフを見 て 文化共生」の視座 こそ	米中間選挙「反 トランプ」受け止 め
2018/11/11	入管法改正案 こ れでは議論でき ない 大谷選手 挑戦す る姿勢への共感	外国人材の拡大 法案の土台から 築き直せ 大谷が新入王 二 刀流に全米が夢 を見た	企業は足元を固 め内外の逆風に 備えよ 宇宙カプセル技術 どう生かす	就労外国人 受け 入れ見込み 実習 生類みのゆがみ 南海トラフ地震の 備え 自治体に配 慮した指針を 就労外国人 受け 入れ見込み 実習 生類みのゆがみ	入管法改正案 政 府は審議を通じて 全体像を示せ 英語民間試験 各 年給給付抑制 検 査院の報告をどう 生かすか 最長裁判員裁判 検証を負担軽減 につなげたい	関係資質問題/ 政権に緩みと無 責任の空気 入管法案審議入 り/首相は共生 社会の理念を示せ	IT強国・中国で考 える(3) 行き 過ぎる指導者の号 令 伊原原発容認 安全祈願の復活な のか 北方領土交渉 最 後の好機を逃す な IT強国・中国で考 える(2) 異色 の官民一体モデル 大谷新入王 本 場の心も動かし た IT強国・中国で考 える(1) 変豹す る「U・J・P」の 都	外国人技能実習 生廃案も抜本的 に見直せ	
2018/11/10	入管法改正案 こ れでは議論でき ない 大谷選手 挑戦す る姿勢への共感	外国人材の拡大 法案の土台から 築き直せ 大谷が新入王 二 刀流に全米が夢 を見た	企業は足元を固 め内外の逆風に 備えよ 宇宙カプセル技術 どう生かす	就労外国人 受け 入れ見込み 実習 生類みのゆがみ 南海トラフ地震の 備え 自治体に配 慮した指針を 就労外国人 受け 入れ見込み 実習 生類みのゆがみ	入管法改正案 政 府は審議を通じて 全体像を示せ 英語民間試験 各 年給給付抑制 検 査院の報告をどう 生かすか 最長裁判員裁判 検証を負担軽減 につなげたい	関係資質問題/ 政権に緩みと無 責任の空気 入管法案審議入 り/首相は共生 社会の理念を示せ	IT強国・中国で考 える(3) 行き 過ぎる指導者の号 令 伊原原発容認 安全祈願の復活な のか 北方領土交渉 最 後の好機を逃す な IT強国・中国で考 える(2) 異色 の官民一体モデル 大谷新入王 本 場の心も動かし た IT強国・中国で考 える(1) 変豹す る「U・J・P」の 都	外国人技能実習 生廃案も抜本的 に見直せ	
2018/11/9	入管法改正案 こ れでは議論でき ない 大谷選手 挑戦す る姿勢への共感	外国人材の拡大 法案の土台から 築き直せ 大谷が新入王 二 刀流に全米が夢 を見た	企業は足元を固 め内外の逆風に 備えよ 宇宙カプセル技術 どう生かす	就労外国人 受け 入れ見込み 実習 生類みのゆがみ 南海トラフ地震の 備え 自治体に配 慮した指針を 就労外国人 受け 入れ見込み 実習 生類みのゆがみ	入管法改正案 政 府は審議を通じて 全体像を示せ 英語民間試験 各 年給給付抑制 検 査院の報告をどう 生かすか 最長裁判員裁判 検証を負担軽減 につなげたい	関係資質問題/ 政権に緩みと無 責任の空気 入管法案審議入 り/首相は共生 社会の理念を示せ	IT強国・中国で考 える(3) 行き 過ぎる指導者の号 令 伊原原発容認 安全祈願の復活な のか 北方領土交渉 最 後の好機を逃す な IT強国・中国で考 える(2) 異色 の官民一体モデル 大谷新入王 本 場の心も動かし た IT強国・中国で考 える(1) 変豹す る「U・J・P」の 都	外国人技能実習 生廃案も抜本的 に見直せ	
2018/11/8	入管法改正案 こ れでは議論でき ない 大谷選手 挑戦す る姿勢への共感	外国人材の拡大 法案の土台から 築き直せ 大谷が新入王 二 刀流に全米が夢 を見た	企業は足元を固 め内外の逆風に 備えよ 宇宙カプセル技術 どう生かす	就労外国人 受け 入れ見込み 実習 生類みのゆがみ 南海トラフ地震の 備え 自治体に配 慮した指針を 就労外国人 受け 入れ見込み 実習 生類みのゆがみ	入管法改正案 政 府は審議を通じて 全体像を示せ 英語民間試験 各 年給給付抑制 検 査院の報告をどう 生かすか 最長裁判員裁判 検証を負担軽減 につなげたい	関係資質問題/ 政権に緩みと無 責任の空気 入管法案審議入 り/首相は共生 社会の理念を示せ	IT強国・中国で考 える(3) 行き 過ぎる指導者の号 令 伊原原発容認 安全祈願の復活な のか 北方領土交渉 最 後の好機を逃す な IT強国・中国で考 える(2) 異色 の官民一体モデル 大谷新入王 本 場の心も動かし た IT強国・中国で考 える(1) 変豹す る「U・J・P」の 都	外国人技能実習 生廃案も抜本的 に見直せ	
2018/11/7	入管法改正案 こ れでは議論でき ない 大谷選手 挑戦す る姿勢への共感	外国人材の拡大 法案の土台から 築き直せ 大谷が新入王 二 刀流に全米が夢 を見た	企業は足元を固 め内外の逆風に 備えよ 宇宙カプセル技術 どう生かす	就労外国人 受け 入れ見込み 実習 生類みのゆがみ 南海トラフ地震の 備え 自治体に配 慮した指針を 就労外国人 受け 入れ見込み 実習 生類みのゆがみ	入管法改正案 政 府は審議を通じて 全体像を示せ 英語民間試験 各 年給給付抑制 検 査院の報告をどう 生かすか 最長裁判員裁判 検証を負担軽減 につなげたい	関係資質問題/ 政権に緩みと無 責任の空気 入管法案審議入 り/首相は共生 社会の理念を示せ	IT強国・中国で考 える(3) 行き 過ぎる指導者の号 令 伊原原発容認 安全祈願の復活な のか 北方領土交渉 最 後の好機を逃す な IT強国・中国で考 える(2) 異色 の官民一体モデル 大谷新入王 本 場の心も動かし た IT強国・中国で考 える(1) 変豹す る「U・J・P」の 都	外国人技能実習 生廃案も抜本的 に見直せ	
2018/11/6	入管法改正案 こ れでは議論でき ない 大谷選手 挑戦す る姿勢への共感	外国人材の拡大 法案の土台から 築き直せ 大谷が新入王 二 刀流に全米が夢 を見た	企業は足元を固 め内外の逆風に 備えよ 宇宙カプセル技術 どう生かす	就労外国人 受け 入れ見込み 実習 生類みのゆがみ 南海トラフ地震の 備え 自治体に配 慮した指針を 就労外国人 受け 入れ見込み 実習 生類みのゆがみ	入管法改正案 政 府は審議を通じて 全体像を示せ 英語民間試験 各 年給給付抑制 検 査院の報告をどう 生かすか 最長裁判員裁判 検証を負担軽減 につなげたい	関係資質問題/ 政権に緩みと無 責任の空気 入管法案審議入 り/首相は共生 社会の理念を示せ	IT強国・中国で考 える(3) 行き 過ぎる指導者の号 令 伊原原発容認 安全祈願の復活な のか 北方領土交渉 最 後の好機を逃す な IT強国・中国で考 える(2) 異色 の官民一体モデル 大谷新入王 本 場の心も動かし た IT強国・中国で考 える(1) 変豹す る「U・J・P」の 都	外国人技能実習 生廃案も抜本的 に見直せ	

2018/11/5	消費増税対策 ポイント還元は撤回 使用済み燃料 保管リスクを直視せ よ	世界津波の日 学びつた火 携帯電話料金 値下げ実感できる体 系に	巨大IT企業への 課税、議論を深め よう 自律が試される仮 想通貨業界	党首退くメルケ ル氏 EU東ねられ る後継者を 就労外国人 首相 のジレンマ 長期 ビジョンが見えな い	メルケル独首相 長期政権を譲ら れた難民政策 訪日外国人減少 安心できる旅行の 環境作り	道産ワイン ブランド確立の好機だ 石油製品の高騰 冬に向け影響最 小限に	メルケル氏引退 ／盟主不在で「難 民」どうなる	高市氏の私案 国会の機能を弱め る 安田純平さん、い くつもの教訓があ る王者の底力	世界津波の日 南海トラフへ備え加 速を ホークス日本一 平成の王者の底 力	
2018/11/4	姉妹都市解消 原点上に立ち返り再考 を 優生手術「広く 救済」を最優先に	私学助成「保留」 問題組織に公金 使えない 辺野古工事再開 普天間返還へ着 実に進め	バイト時給千円時 代を乗り切るには スリランカの地政 学リスク	党首退くメルケ ル氏 EU東ねられ る後継者を 就労外国人 首相 のジレンマ 長期 ビジョンが見えな い	TPP発効へ 自由 貿易協定の防壁 にしたい 文化庁再編 京都 移転の利点を生か せるか	操縦士の飲酒 安全 への意識低すぎる ドイツ政局 メルケル路線の継承 を	日米中間係／「新 冷戦」に困難さ増 す外交	ガラスの天井は破 れる 週のはじめ に考える	携帯電話料金 利 用者の納得いく価 格に	
2018/11/3	外国人労働者 見 切り発車の閣議 決定 芸術の秋 価値観 を揺さぶられて	文化の日 明治の 歩み思い起こそう TPPの年内発効 成果を上げて米 国に迫れ	外国人の就労拡大 は生活の安定が 前提だ 多様な南海地震 にどう備える	就労外国人 入管 法改正案 これぞ 支援ができるのか 就労外国人 日本 の転機 こまか しから卒業しよう	外国人就労拡大 不払拭へ政府は 説明尽くせ レジ袋有料化 プ ラごみの削減を 着実に進め	予算委論戦 閣僚 の資質 疑問拭え ない 入管法改正案 ず さんすぎる制度設 計	山形・戸沢の水害 ／責任逃れに 映った国の説	ワイマールの教訓 とは 憲法公布の 日に	西日本文化賞 地 域に対する貢献 に感謝	
2018/11/2	予算委の論戦 与 野はなぜ切り込 み ドイツ政治「メル ケル後」の重責	英大統領の演説 対日関係には言 及しないか 外国人法案 国会 の審議に耐えられ るか	TPP1の輪を広げ るのが次の課題 だ 欧州は景気失速 に危機感を	就労外国人 日本 の転機 こまか しから卒業しよう	TPP発効へ 自由 貿易協定の防壁 にしたい 強制的な不妊救済 の責任もつと明確 に 辺野古工事再開 国との協力は強く 協議せよ 強制的な不妊 被害 を救済できるか な限り早く	強制的な不妊救済 の責任もつと明確 に 辺野古工事再開 法の趣旨逸脱し ない限り早く	幼保無償化／根 本から制度の議 論が必要	風疹の流行 子ど もの危機と心せよ フランクフルト 大統領選挙 弱 い民主制度を守 れ	外国人労働者 「見切り発車」で いいの	
2018/11/1	原発事故賠償 不 備の放置は無責 任だ 医学部の不正 沈 黙は受験生への 背信	米銃乱射事件 憎 悪と凶器の結合を 断つ 英デジタル課税 日本も適正徴収を めざせ	リスク増した日銀 の金融政策の先 行き 日印経済関係の 潜在力発揮を	強制的な不妊と与 野WT案 幅広く救 済するのは前進 だ TPPの年内発効 決定 米圧力に多 国間で対抗を	日印首脳会談 重 層的協力で地域 の安定図れ 不登校急増 早期 の対応で長期化 避けよう	首相の憲法発言 前のめり自制足 りぬ 地方議会活性化 住民と対話し深 掘り	福島知事選 現職 圧勝／復興の内 実問われる2期目	東電被告人質問 矛盾が次々噴き 出した メルケルショック 寛容の否定では ない	野党の役割 連携 して「1強」に対 抗を	
2018/10/31	辺野古移設 工事 再開を強行するな い 国裁判決 蓄積 を無にせぬ対応を	「徴用工」賠償 命令 抗議だけでは 済まされぬ 代表質問と憲法 改正論議に背を 向けるな	日韓関係の根幹 を揺るがす元徴 用工判決 「メルケル後」が 始まった	辺野古移設問題 再開へ お手立て では解決しない 韓国最高裁の徴 用工判決 条約の 一方的な解釈を 見直せ	「徴用工」判決 日韓関係に反す る賠償命令だ ハロウィーン 不 心得者の騒ぎは 目にする	徴用工賠償判決 日韓関係の悪化 避けよう 退任まで半年 儀 式の根本的な議 論を	韓国・徴用工判決 ／日韓関係悪化 の重大な懸念	辺野古基地問題 法治国の否定に 等しい 元徴用工判決 日 韓摩擦減らす努 力を	徴用工訴訟判決 政府は冷静に解 決策探れ	
2018/10/30	国会代表質問 通 り一遍の首相答 弁 沖縄県民投票 民 意を反映する回 路に	伊方再稼働 電力 安定に原欠か せぬ ブラジル新大統領 黒色の権威に柔 軟対応を	ブラジル次期大統 領は経済再建に 注力 「新卒一括」の見 直しを進めよ	野党はどう立ち 向かう 批判力も提 案力もほしい ブラジルに樺太大 統領「大衆迎 合」の不安な旋 風	代表質問 野党は 建設的論議を主 にせよ 就活ルール 企業 は秩序ある新卒 採用を	国会論戦始まる 疑問点に答えな い首相 スマート農業 北 海道をモデル地 域に	消費増税対策 ／政府資産は先 知しないのか	野党の改憲発言 国会では控えるべ い 中国の政治宣伝 「喉と舌」と思 い	台風と列車運休 予告と連携で混 乱回避を	
2018/10/29	外国人労働者 「人」として受け 入れよう 日中首脳会談 新 たな関係への一 歩に 医療的ケア児 支 える社会へ知恵を	伊方再稼働 電力 安定に原欠か せぬ ブラジル新大統領 黒色の権威に柔 軟対応を 離島対策 航路確 保で環境整備を ネットいじめ増加 陰湿な犯罪の温 床絶つ	ブラジル次期大統 領は経済再建に 注力 「新卒一括」の見 直しを進めよ プラスチックごみ 削減へルール明 確化を マネロン対策の再 点検を急げ	野党はどう立ち 向かう 批判力も提 案力もほしい ブラジルに樺太大 統領「大衆迎 合」の不安な旋 風 大山古墳の共同 発掘「陵墓」調 査の対象拡大を 消費増税と景気 対策 目的がさら に薄れていく	「徴用工」判決 日韓関係に反す る賠償命令だ ハロウィーン 不 心得者の騒ぎは 目にする 代表質問 野党は 建設的論議を主 にせよ 就活ルール 企業 は秩序ある新卒 採用を	北極海の利用 ルール策定に積 極的な関与を 東京取引障害 シ ステムの弱点を再 点検せよ 辺野古移設問題 県民投票は混乱 と判断を速く 専門学校留学生 本来の教育をど う実践するか	泊原発防災訓練 備えに穴ないか 点検を 英のEU離脱 混 乱のない合意目 的に進めよう いじめ41万件 把握を解決につ なげよう 吉田投手指名 日 ハム背負うエー スに	災害マネジメント ／現場起点の支 援策の構築を	核廃絶の日本 被 爆国の責務があ る 外国人労働者 差 別のない就労条 件で	幼児教育無償化 待機児童解消の 方が先だ
2018/10/28	日中首脳会談 新 たな関係への一 歩に 医療的ケア児 支 える社会へ知恵を	伊方再稼働 電力 安定に原欠か せぬ ブラジル新大統領 黒色の権威に柔 軟対応を 離島対策 航路確 保で環境整備を ネットいじめ増加 陰湿な犯罪の温 床絶つ	ブラジル次期大統 領は経済再建に 注力 「新卒一括」の見 直しを進めよ プラスチックごみ 削減へルール明 確化を マネロン対策の再 点検を急げ	野党はどう立ち 向かう 批判力も提 案力もほしい ブラジルに樺太大 統領「大衆迎 合」の不安な旋 風 大山古墳の共同 発掘「陵墓」調 査の対象拡大を 消費増税と景気 対策 目的がさら に薄れていく	「徴用工」判決 日韓関係に反す る賠償命令だ ハロウィーン 不 心得者の騒ぎは 目にする 代表質問 野党は 建設的論議を主 にせよ 就活ルール 企業 は秩序ある新卒 採用を	日中首脳会談 懸 念解決し真の友 好を 沖縄県民投票へ 辺野古強行への 対抗策	日中首脳会談 ／懸念棚上げて協 調深まるか	今度は何が燃え るのか 週のは じめに考える	安田さん帰国 経 緯を検証し教訓 をかせ	
2018/10/27	片山氏の責任 説 明回避は許され ぬ EU離脱 英国は 冷静な判断を	日中首脳会談 「覇権」阻む意思 が見えぬ 誤った メッセージを与 えた	日中は将来を見 据えた安定的な 関係築け 海外と競争でき る取引所を	節目の日中首 脳会談 7年ぶり の成果を弾みに	日中首脳会談 安 定した関係構築 の第一歩に	西澤潤一さん死 去／東北復興の 遺志を継ぎたい	日中首脳会談 「よき隣人」への 一歩に サウジ記者殺害 世界は真実を知 りたい	日中首脳会談 関係改善を世界 の利益に		
2018/10/26	安田さん解放 シ リアの現実と思 い 大停電の教訓 リ スク分散を着実に 首相所信表明 「国民と共に」は 本当か 記者殺害 サウジ は真実を語れ	東証システム障害 危機管理の再構 築を固め サウジ記者殺害 中東不安定化の 関連するな 安田さん解放 「国民と共に」は 本当か 所信表明演説 「憲法改正」議 論の前進を	東証システム不正 入試、受験生の救 済急げ 貿易戦争への懸 念映す株安 少子高齢化を克 服する具体案が 聞きたい 東証システムの 総点検急げ	北海道のブラック アウト 分散型電 源へ構造転換を 反政府記者殺害 とサウジ「守衛 者」の名に値する 臨時国会スタート 首相が議論の土 台作りを シリアで拘束の 安田さん、まずは 無罪な解放を喜 ぶ	北海道停電検証 教訓生かして電 源の多様化を 活字文化の日 書と出会う機会を 大切に 所信表明演説 腰 を据え中長期の 課題に挑め 省庁障害者雇用 受け入れ体制の 整備が重要だ 米「INF破壊」全 域停電検証 北 電の責任なせ論 じぬ 臨時国会召集 数 に頼らず徹底論 議を	サウジ記者殺害 疑惑／皇太子の 関与なかったのか 所信表明演説 ／「新たな国造り」 具体性欠く	脱使い捨てプラ 「いらぬ」が特効 薬 休眠預金の活用 高邁な精神汚さ ぬ 首相所信表明 長 さゆの慢心戒め よ 野党共闘 多弱 皮へ道筋を示	医学部入試不正 大学側も自ら再 点検急げ 英国のEU離脱は 民意を問直し たい 首相所信表明 長 さゆの慢心戒め よ 野党共闘 多弱 皮へ道筋を示	医学部入試不正 受験生を泣かせ るな 英国のEU離脱は 民意を問直し たい 首相所信表明 長 さゆの慢心戒め よ 野党共闘 多弱 皮へ道筋を示	
2018/10/24	障害者雇用 水増 し不正の根絶を 睡眠預金活用 NPOの懸念に 応えよ	東証システム不正 入試、受験生の救 済急げ 貿易戦争への懸 念映す株安 少子高齢化を克 服する具体案が 聞きたい 東証システムの 総点検急げ	米国は通商交渉 で為替暴落に固 執するな 障害者が働きや すい職場に	北海道のブラック アウト 分散型電 源へ構造転換を 反政府記者殺害 とサウジ「守衛 者」の名に値する 臨時国会スタート 首相が議論の土 台作りを シリアで拘束の 安田さん、まずは 無罪な解放を喜 ぶ	北海道停電検証 教訓生かして電 源の多様化を 活字文化の日 書と出会う機会を 大切に 所信表明演説 腰 を据え中長期の 課題に挑め 省庁障害者雇用 受け入れ体制の 整備が重要だ 米「INF破壊」全 域停電検証 北 電の責任なせ論 じぬ 臨時国会召集 数 に頼らず徹底論 議を	サウジ記者殺害 疑惑／皇太子の 関与なかったのか 所信表明演説 ／「新たな国造り」 具体性欠く	障害者雇用／働 きやすい環境整 備が必要	医学部入試不正 受験生を泣かせ るな 英国のEU離脱は 民意を問直し たい 首相所信表明 長 さゆの慢心戒め よ 野党共闘 多弱 皮へ道筋を示	障害者雇用水増 し「お役所仕事」 を一掃せよ	
2018/10/23	核軍縮の破壊 歴 史に逆行する愚 行 気象予報士 地域 防災に技能生か せ	東証システム不正 入試、受験生の救 済急げ 貿易戦争への懸 念映す株安 少子高齢化を克 服する具体案が 聞きたい 東証システムの 総点検急げ	米国は通商交渉 で為替暴落に固 執するな 障害者が働きや すい職場に	北海道のブラック アウト 分散型電 源へ構造転換を 反政府記者殺害 とサウジ「守衛 者」の名に値する 臨時国会スタート 首相が議論の土 台作りを シリアで拘束の 安田さん、まずは 無罪な解放を喜 ぶ	北海道停電検証 教訓生かして電 源の多様化を 活字文化の日 書と出会う機会を 大切に 所信表明演説 腰 を据え中長期の 課題に挑め 省庁障害者雇用 受け入れ体制の 整備が重要だ 米「INF破壊」全 域停電検証 北 電の責任なせ論 じぬ 臨時国会召集 数 に頼らず徹底論 議を	サウジ記者殺害 疑惑／皇太子の 関与なかったのか 所信表明演説 ／「新たな国造り」 具体性欠く	障害者雇用／働 きやすい環境整 備が必要	医学部入試不正 受験生を泣かせ るな 英国のEU離脱は 民意を問直し たい 首相所信表明 長 さゆの慢心戒め よ 野党共闘 多弱 皮へ道筋を示	障害者雇用水増 し「お役所仕事」 を一掃せよ	
2018/10/22	日中平和友好 4 0年 主体的外交 を練る契機に	東証システム不正 入試、受験生の救 済急げ 貿易戦争への懸 念映す株安 少子高齢化を克 服する具体案が 聞きたい 東証システムの 総点検急げ	米国は通商交渉 で為替暴落に固 執するな 障害者が働きや すい職場に	北海道のブラック アウト 分散型電 源へ構造転換を 反政府記者殺害 とサウジ「守衛 者」の名に値する 臨時国会スタート 首相が議論の土 台作りを シリアで拘束の 安田さん、まずは 無罪な解放を喜 ぶ	北海道停電検証 教訓生かして電 源の多様化を 活字文化の日 書と出会う機会を 大切に 所信表明演説 腰 を据え中長期の 課題に挑め 省庁障害者雇用 受け入れ体制の 整備が重要だ 米「INF破壊」全 域停電検証 北 電の責任なせ論 じぬ 臨時国会召集 数 に頼らず徹底論 議を	サウジ記者殺害 疑惑／皇太子の 関与なかったのか 所信表明演説 ／「新たな国造り」 具体性欠く	NHK受信料値下 げ／公共放送の 重い責任を 若い世代に 68歳の「過労死」 高齢社会を直視 しよう	少年法改正 再犯 の防止策こそ重 要だ		
2018/10/21	明治150年 議 論重んじた先人 たち 風力発電 洋上活 用に環境整備を	東証システム不正 入試、受験生の救 済急げ 貿易戦争への懸 念映す株安 少子高齢化を克 服する具体案が 聞きたい 東証システムの 総点検急げ	米国は通商交渉 で為替暴落に固 執するな 障害者が働きや すい職場に	北海道のブラック アウト 分散型電 源へ構造転換を 反政府記者殺害 とサウジ「守衛 者」の名に値する 臨時国会スタート 首相が議論の土 台作りを シリアで拘束の 安田さん、まずは 無罪な解放を喜 ぶ	北海道停電検証 教訓生かして電 源の多様化を 活字文化の日 書と出会う機会を 大切に 所信表明演説 腰 を据え中長期の 課題に挑め 省庁障害者雇用 受け入れ体制の 整備が重要だ 米「INF破壊」全 域停電検証 北 電の責任なせ論 じぬ 臨時国会召集 数 に頼らず徹底論 議を	サウジ記者殺害 疑惑／皇太子の 関与なかったのか 所信表明演説 ／「新たな国造り」 具体性欠く	外国人労働者 拡大／「移民」 正面から議論を	来た道をたどら ぬ 明治150年 に考える	男女共同参画 女 性議員増で多 様な声を	
2018/10/20	ブラゴみ戦略 「大国」に見合う 対策を 殺人ロボット 出 現を許していいか	東証システム不正 入試、受験生の救 済急げ 貿易戦争への懸 念映す株安 少子高齢化を克 服する具体案が 聞きたい 東証システムの 総点検急げ	米国は通商交渉 で為替暴落に固 執するな 障害者が働きや すい職場に	北海道のブラック アウト 分散型電 源へ構造転換を 反政府記者殺害 とサウジ「守衛 者」の名に値する 臨時国会スタート 首相が議論の土 台作りを シリアで拘束の 安田さん、まずは 無罪な解放を喜 ぶ	北海道停電検証 教訓生かして電 源の多様化を 活字文化の日 書と出会う機会を 大切に 所信表明演説 腰 を据え中長期の 課題に挑め 省庁障害者雇用 受け入れ体制の 整備が重要だ 米「INF破壊」全 域停電検証 北 電の責任なせ論 じぬ 臨時国会召集 数 に頼らず徹底論 議を	サウジ記者殺害 疑惑／皇太子の 関与なかったのか 所信表明演説 ／「新たな国造り」 具体性欠く	KYB地震不正 ／安心揺るがす裏 切り行為だ	九州の太陽光 「潜在力」が示 された インドネシア 地 震復興へ日本の 力を	空き地対策 地域 の空化に防 「核」に	
2018/10/19	地震装置不正 徹 底的な説明を 急げ 医学部の入試 情 報公開で再発防 止を	東証システム不正 入試、受験生の救 済急げ 貿易戦争への懸 念映す株安 少子高齢化を克 服する具体案が 聞きたい 東証システムの 総点検急げ	米国は通商交渉 で為替暴落に固 執するな 障害者が働きや すい職場に	北海道のブラック アウト 分散型電 源へ構造転換を 反政府記者殺害 とサウジ「守衛 者」の名に値する 臨時国会スタート 首相が議論の土 台作りを シリアで拘束の 安田さん、まずは 無罪な解放を喜 ぶ	北海道停電検証 教訓生かして電 源の多様化を 活字文化の日 書と出会う機会を 大切に 所信表明演説 腰 を据え中長期の 課題に挑め 省庁障害者雇用 受け入れ体制の 整備が重要だ 米「INF破壊」全 域停電検証 北 電の責任なせ論 じぬ 臨時国会召集 数 に頼らず徹底論 議を	サウジ記者殺害 疑惑／皇太子の 関与なかったのか 所信表明演説 ／「新たな国造り」 具体性欠く	憲法改正論議 ／独善的で速 ではないのか	地震装置不正 地 震国を覆う深い 不信 ツイートを被告 裁判官の音が聞 きたい	地震装置不正 「安全」を担う 資格はない	

2018/10/18	辺野古移設 民意 顧みぬ国の傲慢 消えた記者 世界 の言論が危うい	「地面師」摘発 手口の周知で再 発防止を 辺野古で対抗措 置 普天返還へ の現実案だ	外国人受け入れ 拡大の制度設計 を急げ	日本と欧州の連 携 米中への対抗 戦略を示せ	普天間問題 基地 負担軽減へ県と 接点を探れ	免震装置の不正 建物の安全脅か す背信 辺野古移設問題 混迷招く国の対抗 措置	トリチウム汚染水 福島県知事選 で議論深めよ	辺野古基地問題 民意再び無視す のか 松橋事件再審 早 く無罪を告げるた め	サウジ記者失踪 真相究明に国際 的圧力を	
2018/10/17	太陽光の停止 電力 捨てない工夫を サイト遮断 法制化 は白紙に戻せ	昭和医大も不正 得点操作は「常 識」なのか サウジ記者不明 国際社会は毅然 と対処を	日本の電機は復 活の足がかりつ かんだか 独裁権への逆風 映す州議会議選	不正広がる医学 部入試 各大学は 自発的に公表を	外国人労働拡大 摩擦を防ぐ態勢 整備が大切だ	東電被告人質問 真摯な説明を求 めたい 日ハム今季終了 若手育てさらに飛 躍を	株価乱高下/不 安解消へ政策協 調が必要	原発事故公判 名 せ?に誠実に答 えて ユニーの行方 ド ンキと化学反応を	再生エネ抑制 「脱原発」ではな かったか	
2018/10/16	消費増税対策 何 でもありは許され ぬ 再審手続き 繰り 返し整備を求め	消費税率10% 混乱回避へ万全 な対策を カタカナ語 意味 を理解し賢く使おう	消費増税 反動減 対策の織出は徹 底せよ インドネシア地震 の教訓を学べ	首相が増税準備 を指示 過剰な景 気対策は禁物だ 太陽光発電の「出 力制御」これぞ も「主力化」の過 ぎよから新聞週 間 極論と偏見を 防ぐ公認だ	消費増税10%表明 実施へ首相の覚 悟が問われる 温暖化報告書 相 次ぐ異常気象を 直視しよう 東京五輪経費 全 体像を示して信頼 得よう	消費増税10%明 言 是非含め根本 的議論を 地球温暖化 対策 の遅れは許され ぬ 礼拝線廃止へ 地 域支援の履行着 実に	消費税率10%/ 景気への悪影響 どう防ぐか 高年齢雇用/長く 働ける環境づくり こそ	消費増税表明 無 駄遣いをまず止め よ 岩瀬投手引退 重 圧を飼いならして	消費増税表明 負担増に見合う未 来図を	
2018/10/15	科学研究「負の 連鎖」を断つには 政府税調 あるべき 税制を語れ	外国人労働者 拙 速な拡大は補償 を残す 人数や業 種に歯止めかけよ	消費税率引き上 げへの準備を万 全に 廃炉作業の管理 監督は十分か	児童相談所の虐 待対応 習熟した 専門職の養成を	新聞週間 紙面で 被災者に寄り添 いたい 新聞週間 地道に 事実掘り起こす	さよなら新聞週 間 極論と偏見を 防ぐ公認だ 東京五輪経費 全 体像を示して信頼 得よう 新聞週間 紙面 で被災者に寄り 添いたい	高齢者雇用/長く 働ける環境づくり こそ	サウジ記者失踪 報道の自由は殺 さない 米最高裁判事 社 会的分断を癒や せ	東京五輪の経費 透明化して全体像 を示せ	
2018/10/14	社会保障改革 「本丸」から始める な 子の監禁 家族を 孤立させない	日本のIOC委員 五輪競技の活性 化を進めよ 姉妹都市解消 慰 安映像で妥協は 不要だ	改憲には幅広い 合意づくりが必要 だ 太陽光発電を最 大限使おうには	地球温暖化の報 告書 上昇1.5 度以内を目標に フランスで「ジャ ボニスム」官製よ も民間が主体で	G20と世界経済 不透明感の払拭 へ連携深めよ 再生エネ入札制 普及と促進へ国民 負担担いたい	自動車とIT 安全 配慮し開発加速を 国と沖繩の対話 誠意欠く首相の強 硬論	防災・減災 大 都市圏の混乱/一 極集中の危うさ直 視を	知中と知日が開く 未来 週のはじめ に考える	G20会合 世界 の経済秩序回復 せよ	
2018/10/13	政権と沖繩 強硬 策では展開開け ぬ 市場の波乱 保護 貿易の流れ止め よ	再生エネ出力制 限 安定供給へ当 然の措置だ 世界同時株安 米 中は市場の警告 を聞け	世界経済を支える G20の覚悟が足り ぬ 台風が試す民営 空港の真価	外国人労働者に 新資格 実習制度 の矛盾どうする 首相と沖繩知事 が会談 まずは政 府が譲る覚悟を	消費増税へ1年 円滑な実施へ環 境整備を急げ 日メコン会議 質 の高い支援で安 定に貢献を	金融市場の動揺 「自国優先」への 警鐘だ 松橋事件再審へ 一刻も早い無罪 宣告を	岩手「幸福」論争 踏み込んだ討 論を望みたい	IPCC報告書 日本 も「気候脆弱 国」 G20財務相会合 新興国の苦境も 考えよ	犯罪防止 制度改 革がさらに必要だ	
2018/10/12	就活ルール 学生 へのしわ寄せ防 げ 東京五輪経費 思 惑先行、見えぬ実 態	「制裁解除検討」 文政権は北代弁 者なのか ウイグル族拘束 中国の人権侵害 見逃すな	株安の連鎖が映 す世界経済のリス ク 「準同盟国」を増 やす努力を	米憲法新体制 合意形成へ真摯 に努力を重ねよ 米国発の世界的 株安 貿易摩擦激 化への警鐘だ	消費増税へ1年 円滑な実施へ環 境整備を急げ 日メコン会議 質 の高い支援で安 定に貢献を	米臨前核実験 廃絶の道に背く身 勝手 風疹の流行 抗体 検査し予防接種を	五輪ボランティア 納得して参加で きる環境を	株価急落 為政者 たちへの警告だ 改正派遣法3年 安心し働けるよ うに	株価急落 為政者 たちへの警告だ 改正派遣法3年 安心し働けるよ うに	建設士綿訴訟 1 0連敗の国は総 合施策を
2018/10/11	温暖化報告書 これは科学の警鐘 だ 公明党新体制 追 随だけでは先はあ るか	就活ルール撤廃 混乱の回避に全 力挙げよ 旭日旗の掲揚 日 本の「誇り」は譲 れない	温暖化特別報告 書が突きつける厳 しい現実 旭日旗の掲揚 日 本の「誇り」は譲 れない	就活ルール撤廃 混乱の回避に全 力挙げよ 旭日旗の掲揚 日 本の「誇り」は譲 れない	日豪2プラス2 地 域の安定へ安保 協力継続を 豊洲市場開設 築 地ブランドをどう 受け継ぐ 米朝実務者協議 非核化の決断を 迫る枠組みに 関空のリスク 災 害時の役割分担 を考えたい	役所の自家発電 機能維持できる備 えを 就活新ルール 学 生本位の議論重 ねて ポンペオ氏訪朝 非核化へ詰め緩 めずに 加計氏再び会見 やはり喚問が不 可欠だ	太陽光発電/固 定価格買い取り 改善必要	オスプレイ配備 住民の懸念と向き 合え トヨタ・ソフトB 車を社会インフラ に	紛争下の性暴力 平和賞を根絶へ の契機に	
2018/10/10	加計氏の会見 説 明になっていない スルガ銀処分 「育成」の限界、 直視を	ICPO総裁失踪 「蒸発国家」は異 常である 拉致被害者 帰国 の実現へ最終局 面だ	学生の能力をい かに高めるかが 肝心だ	「辺野古」への政 府対応 もう押し つけは通じない ICPO総裁の「失 踪」中国流と国 際常識の衝突	米憲法新体制 合意形成へ真摯 に努力を重ねよ 米国発の世界的 株安 貿易摩擦激 化への警鐘だ 日豪2プラス2 地 域の安定へ安保 協力継続を 豊洲市場開設 築 地ブランドをどう 受け継ぐ 米朝実務者協議 非核化の決断を 迫る枠組みに 関空のリスク 災 害時の役割分担 を考えたい	米朝再会談へ 非核化 北に感 わされずに	米朝再会談へ 非核化 北に感 わされずに	日韓宣言20年 東アジア安定を 視程に 加計氏の会見 国 政調査権を使わ ねば	日韓宣言20年 「和解と信頼」に 立ち戻れ	
2018/10/9	休み									
2018/10/8	日韓共同宣言20 年 後世に恥じめ 関係構築を	教育勅語 普遍的 価値を理解したい 体育の日 歴史と 意義を顧みる機に	日韓は歴史の溝 埋める重層的な 関係を 学童保育をもっと 増やそう	日韓共同宣言か ら20年 相互理 解の精神生かそう NAFTA見直しと 日本 数量規制は 認められない	日韓宣言20年 「未来志向」構築 は道半ばだ 無罪見直し 子 の幸せを最優先に 考えたい	日韓宣言20年 未来志向の関係 強化を 福島汚染水 海 洋放出は白紙が 筋だ	トランプ続々廃炉 /初歩的ミスは許 されない	五輪のビジョンを 定めよ 体育の日 に考える	立憲民主党 「1 強多弱」打開へ道 筋を	
2018/10/7	都へハイト対策 根 絶の歩みを着実 に ロヒンギャ スー チー氏に直言を	都へハイト規制条 例 拡大解釈の懸 念はないか NAFTA危機 管理 貿易の危機を 強めた	テスラにみる米 新興企業の統治リ スク 金の密輸対策を 官民で急げ	災害時の訪日外 国人対応 観光立 国の大きな課題だ 築地市場83年の 歩みに幕 歴史刻 んだ「日本のあ らび」	北海道地震 電力 安定供給へ課題 は多い ドローン不環 境性能で消費者 歓迎したのか 新NAFTA 福根 残した米国の惆 悵外交	東京五輪経費 一 体いくらかかるの か 四島経済活動 前 のめりは本末転 倒だ	女川原発1号機 /廃炉検討は当 然の選択だ	未来を拓く答えが ある 週のはじめ に考える	日銀9月短観 自然 災害の対策再 点検を	
2018/10/6	ノーベル平和賞 性暴力の撲滅へ 行動を 計画運休 混乱な く定着させたい	豊洲市場へ移転 都知事は責任持 ち対策を 米国の対中政策 「ハズレ」演説に 歓迎する	豊洲を安全で利 便性の高い卸売 市場に データ社会のリス ク直視を	東京五輪の国費 負担 二重基準は 不信感を生む コンゴ人医師らに 姉妹都市解消 慰 安映像が信頼関 係を損ねた	新NAFTA 福根 残した米国の惆 悵外交 英EU交渉 無秩 序な難題の回避 に全力を 目黒虐待死報告 児相職員への対 応 向上を急げ	ノーベル平和賞 性暴力断罪の強 い意思 地震から1カ月 冬に向け復興の 加速を フェイスブック 膨 大な情報 徹底管 理を 築山文科相発言 教育勅語の活用 は論が	北海道地震1カ月 /液状化の危険 周知と対策を	20年目の閉館 名古屋ポストの 遺訓 ノーベル平和賞 世界は性暴力の 根絶へ 公務員認定50年 の歴史 未解決 築地から豊洲へ 安全と安心の「台 所」を	教育勅語発言 文 科相たる資質に 欠ける ノーベル賞受賞 基礎研究への支 援充実を	
2018/10/5	教育勅語の見聞 築山文科相の発言 騒ぐ 福島の汚染水 「問題隠し」は許さ れぬ	米商務長官訪朝 「再会談ありき」 は危うい 目黒女児虐待 悲 劇を繰り返さぬた めに	トヨタ・ソフトバン ク 提携が映す車の 未来 養育費の不払い に歯止めを	築山氏の教育勅 語発言 早くも時 代錯誤の計画だ 台風のJRの計画 運休 経路を積む ことの大切さ	日銀短観悪化 投 資を向上上げて成 長力強化を JR計画運休 切 迫感で早めの切 断を促した	内閣の経済財政 運営/覚悟が問 われる再生への 道	風疹流行/ワク チン接種積極的 施策を	「ドイツ」のハイト 戒 めるわけ思い出 せ 女性と政治 ず す野をまず広げよう	相次ぐ台風「最 終盤」へ警戒強め たい	
2018/10/4	建設士綿被害 救 済の制度作りを急 げ 朝鮮学校判決 学 びの保障を最優 先に 安倍新体制 信頼 回復には程遠い	米商務長官訪朝 「再会談ありき」 は危うい 目黒女児虐待 悲 劇を繰り返さぬた めに	新NAFTAに盛る 規制を拡散するな 数合わせでは野 党は勝てない 「和の政治」で政 策を前に推し進め よう 対話なき辺野古 移設は難しい	米政権の対北朝 鮮姿勢 非核化へ 明確な道筋描け 女性関係たつた1 人 本気がないの が明らかに 安倍内閣の新布 陣 長期的課題が 抱えるのか 福島処理水の基 準超え 変わらぬ 東電の隠微体質	日銀短観悪化 投 資を向上上げて成 長力強化を JR計画運休 切 迫感で早めの切 断を促した 安倍改造内閣 情 性を排し困難な課 題に挑め	内閣の経済財政 運営/覚悟が問 われる再生への 道	内閣の経済財政 運営/覚悟が問 われる再生への 道	改憲より信頼回復 だ 安倍改造内閣 が発足	安倍内閣改造 此 れが「適材適所」 なのか	
2018/10/2	本庶さん受賞 基 礎の大切さ示す 快挙 立憲民主1年 「草の根」の原 点、愚直に	パチカンと中国 強権との妥協を懸 念する ノーベル医学賞 快挙生んだ「挑 戦」に学べ	優れたがん治療 薬生んだノーベル 賞研究 林高持続へ企業 は強み磨け 保育支える人材を 質と量の両面で厚 く	ノーベル医学賞に 本庶氏 がん治療 の新天地開いた 東大と英語民間 試験 公平性確保 が必要だ 「反トランプ法」 施行 協力の枠組 め作りを急げ	ノーベル医学賞 革新的がん治療 が評価された 中国の対外宣伝 内政干渉への警 戒が必要だ 沖繩新知事 普天 間の危険性除去 を進めよ 災害対策 脆弱な インフラを強化し たい	ノーベル賞 がん 免疫療法に新地 平 公明党新執行部 ブレーキ役たり得 るか 沖繩知事選 新基 地拒否で県政継 続 ふるさと納税返 礼品/30%規制 は丁寧な説明を	沖繩知事に玉城 氏/対立構図脱 する道はあるか 公明党新執行部 ブレーキ役たり得 るか 沖繩知事選 新基 地拒否で県政継 続 ふるさと納税返 礼品/30%規制 は丁寧な説明を	本庶さん受賞 基 礎医学が人類を 救う 中国とパチカン 誰のための歩み 寄りか 沖繩県知事選 辺 野古基地は白紙に 公明と9条改憲 歯止め役を果た せ	沖繩知事選 この 民意を無視でき るか 中国とパチカン 誰のための歩み 寄りか 沖繩県知事選 辺 野古基地は白紙に 公明と9条改憲 歯止め役を果た せ	
2018/10/1	10%まで1年 消 費増税の先を消 しよ 公害認定50年 「水俣病」は終わ らない 原発と火山 巨大 噴火から逃げるな	がん5年生存率 可視化で治療上 目指せよ IT企業に実質強 める米金融 原油高騰に3割赤 字 人口減に耐え る改革図れ 朝鮮学校判決 不 当な支配に公金 出せぬ	IT企業に実質強 める米金融 原油高騰に3割赤 字 人口減に耐え る改革図れ 「無意識の偏見」 を克服しよう	消費税率10%ま で1年 将来に向 き合う誠実さを	FRB利上げ 新 興国への副作用 に目配りを 朝鮮学校校訴 無 償化否定の流れ が強まった	沖繩知事選 新基 地拒否で県政継 続 ふるさと納税返 礼品/30%規制 は丁寧な説明を リーマン後10年 /意識変える施 策と備え急げ	沖繩知事選 新基 地拒否で県政継 続 ふるさと納税返 礼品/30%規制 は丁寧な説明を	雨を感じる者とし て 週のはじめに 考える	伊方原発仮処分 リスクに向き合 ったのか	

2018/8/20	非核地帯構想 北東アジアでも模索を	居合道の不正横行 カネで買える権威なのか	モノ言える職場が安全を生む	高すぎる携帯電話料金 利用者側も声を上げよう	富田林逃走事件 警察の管理に際が多過ぎる	豪雨とダム放流 詳細な検証が欠かせぬ	イノベーションを推進したい	熱中症と高齢者 シェアしたいクールシェア	続けてもいいのか
2018/8/22	地位協定改定 知事会提言受け止めよ	国民民主の代表選 存在意義をどこに求めるか	自民総裁選で長期戦略への議論 深めよ	自民総裁選の日程決まる 憲法改定の道具なの	中国の事犯 米国主導の秩序への挑戦だ	公務員定年延長 官民格差 広がらないか	解体進む仮設住宅 / 十分な配慮 最後の一人まで	金足農の健闘 農業にも元気をくれた	障害者雇用不正 国民を欺く偽りの達成
2018/8/21	1000回大会開幕 無限の力をこれからは	夏の甲子園 金足農の奮闘に見たものは	アナン氏が問う国連の役割	100回目を甲子園開幕 感動を呼んだ両雄の快	経済財政白書 AIを恐れずに使いたい	障害者の雇用 国が偽装とはあきれ	金足農決勝進出 / 悲願の「白河の関越え」期待	公文書管理法 国民の知的資源にせよ	災害時の避難所 命を守る「力」備えてこそ
2018/8/20	ナン氏死去 国連の意義再確認を	南北首脳会談 非核化なき協力は有害だ	選ばれる国へ開放と改革を急げ	アナン元国連総長死去 改革再始動を考える時だ	ブラゴみ対策 減量とリサイクルを進めたい	米組が一斉社説 権力監視の意義訴えた	来年度予算編成 / 歳出改革の覚悟が問われる	教室にエアコン 子どもを猛暑から守れ	米のイラン制裁 戦略なき締め付け 逆効果
2018/8/20	ゲノム編集 石橋をたたく姿勢で	ア大会不祥事 代表の緊張感はないのか	選ばれる国へ開放と改革を急げ	貧困が生む健康格差 深刻さが知られていない	イスラエルの強硬化 中東和平の前途が不透明	有書指図書指図書 議事録は検証の命脈だ	来年度予算編成 / 歳出改革の覚悟が問われる	米のイラン制裁 戦略なき締め付け 逆効果	米のイラン制裁 戦略なき締め付け 逆効果
2018/8/20	暖化対策長期戦略 「脱炭素」へ大胆な転換を	がん健診 質の管理に目を向けよう	選ばれる国へ開放と改革を急げ	国際機関に貢献し 多国間主義守れ	介護職へのハラメント どう現場を守っていくか	原発事故賠償金 リスク直視せぬ無責任	LGBT寄稿 / 自民党として厳正な対応を	無神経が阻む核 軍縮 週のはじめに考える	虐待緊急対策 子どもを守るために万策を
2018/8/19	初の司法取引 定着へ丁寧な説明を	公務員の定年延長 行政改革の徹底が条件だ	自由な通商国家の存在感を示そう	自由な通商国家の存在感を示そう	五輪・パラ文化プログラム 熱意不足の原因はどこに	車いすラグビー 勇気を与える世界一だ	スポーツ団体不祥事 / 外部からチェックが必要だ	障害者の雇用 旗振り役の重大な不正	海賊版サイト 接続遮断は慎重に議論を
2018/8/18	自由な報道 民主主義の存立基盤だ	サンマ漁解禁 中国の乱獲から資源守れ	自由な通商国家の存在感を示そう	次代担う人材育成を「エドテック」で	過労死防止の対策 残業規制だけでは足りない	来月に南北会談 非核化への機運高まる	またも不適切検査 / 自動車産業の底力問われる	自民党総裁選 安倍政治の背景に迫れ	情報公開漏出 「知る権利」守られるのか
2018/8/17	IPS臨床 「安全」優先で着実に	トルコ危機 中印が9条改正大いに	「考える組織」が生産性を高める	格上げ 外国人公務員の全体像こそ	富田林書から容疑者逃走 信じがたいずさんだ管理	来月に南北会談 非核化への機運高まる	またも不適切検査 / 自動車産業の底力問われる	自民党総裁選 安倍政治の背景に迫れ	情報公開漏出 「知る権利」守られるのか
2018/8/16	災害と外国人 多言語化をもっと	新車の検査不正 業界の土壌改革徹底せよ	「考える組織」が生産性を高める	富田林書から容疑者逃走 信じがたいずさんだ管理	平成最後の戦没者追悼式 悲しみ新たに	来月に南北会談 非核化への機運高まる	またも不適切検査 / 自動車産業の底力問われる	自民党総裁選 安倍政治の背景に迫れ	情報公開漏出 「知る権利」守られるのか
2018/8/16	戦没者追悼 「深い反省」突きつめて	韓国「慰安婦の日」関係改善に逆行するの	データ社会3.0 世界と競える利用基盤をつくらう	平成最後の戦没者追悼式 悲しみ新たに	文大統領の光復節演説 南北協力は国際協調の下で	来月に南北会談 非核化への機運高まる	またも不適切検査 / 自動車産業の底力問われる	自民党総裁選 安倍政治の背景に迫れ	情報公開漏出 「知る権利」守られるのか
2018/8/15	JR北海道 地域への足を守るには	JR北海道 地域への足を守るには	データ社会3.0 世界と競える利用基盤をつくらう	平成最後の戦没者追悼式 悲しみ新たに	文大統領の光復節演説 南北協力は国際協調の下で	来月に南北会談 非核化への機運高まる	またも不適切検査 / 自動車産業の底力問われる	自民党総裁選 安倍政治の背景に迫れ	情報公開漏出 「知る権利」守られるのか
2018/8/15	戦後73年とアジア 未来へ向け記憶を紡ぐ	日中平和条約40年 覇権主義の現実見据えよ	歴史を知り日本の針路に生かそう	終戦の日を迎えて 記録を尊ぶ国で	終戦の日 惨憺な次代へどう語り継ぐか	終戦記念日 揺るぎない平和を未来へ	終戦記念日 / 歴史の教訓を生かす知恵を	平和をつくるために 終戦の日を考える	終戦の日 「不戦の力」で平和主導を
2018/8/14	日米貿易協議 公正・自由の原則守れ	日中平和条約40年 覇権主義の現実見据えよ	歴史を知り日本の針路に生かそう	終戦の日を迎えて 記録を尊ぶ国で	終戦の日 惨憺な次代へどう語り継ぐか	終戦記念日 揺るぎない平和を未来へ	終戦記念日 / 歴史の教訓を生かす知恵を	平和をつくるために 終戦の日を考える	終戦の日 「不戦の力」で平和主導を
2018/8/14	焼失7天守 都市爆撃の貴重な証し	日米貿易協議 公正・自由の原則守れ	歴史を知り日本の針路に生かそう	終戦の日を迎えて 記録を尊ぶ国で	終戦の日 惨憺な次代へどう語り継ぐか	終戦記念日 揺るぎない平和を未来へ	終戦記念日 / 歴史の教訓を生かす知恵を	平和をつくるために 終戦の日を考える	終戦の日 「不戦の力」で平和主導を
2018/8/13									
2018/8/12	サマータイム あまりに乱暴な提案だ	首相も「出馬」表明 9条改正大いに論じ合え	自由貿易の原則を曲げない日米協議を	原賠法の見直し 先送り まさに備えぬ責任放棄	日米貿易協議 対立回避へ真摯な対話重ねよ	日米新貿易協議 理不尽な要求は拒絶を	防災・減災 家族の誓い / あなたの一言が犠牲を防ぐ	米騒動と新聞の役割 週のはじめに考える	平和条約40年 日中互恵の原点に戻って
2018/8/11	ミランダナオ 和平へ日本も後押しを	自民党総裁選 安倍1強を問う論戦	翁長氏の死去 改めて協議への道を探れ	内需主導の持続的な成長を固めた	文科省の全国ブロック調査 命を守るため早急を	石破氏出馬 総裁選で政策の対立を露呈	石破氏出馬表明 政策競う自民総裁選に	自民総裁選 / 「安倍一色」打破の論戦望む	自民党総裁選 政治の在り方問う好機に
2018/8/10	スポーツ庁 危機感もって再生探れ	自民党総裁選 国民のため堂々の論戦を	ポッキングの混乱 JOCの責任が問われる	定年延長は官民が一体で	石破氏が総裁選出馬表明 党内に緊張感をもたらせ	GDPプラス 景気回復の持続力を高めたい	ポッキング連盟 疑念解消はこれからだ	ポッキング連盟 疑念解消はこれからだ	ポッキング連盟 疑念解消はこれからだ
2018/8/9	核禁条約 首相は背を向けるな	自民党総裁選 国民のため堂々の論戦を	ポッキングの混乱 JOCの責任が問われる	定年延長は官民が一体で	石破氏が総裁選出馬表明 党内に緊張感をもたらせ	GDPプラス 景気回復の持続力を高めたい	ポッキング連盟 疑念解消はこれからだ	ポッキング連盟 疑念解消はこれからだ	ポッキング連盟 疑念解消はこれからだ
2018/8/9	翁長知事死去 「沖繩とは」問い続けて	核禁条約 首相は背を向けるな	ポッキングの混乱 JOCの責任が問われる	定年延長は官民が一体で	石破氏が総裁選出馬表明 党内に緊張感をもたらせ	GDPプラス 景気回復の持続力を高めたい	ポッキング連盟 疑念解消はこれからだ	ポッキング連盟 疑念解消はこれからだ	ポッキング連盟 疑念解消はこれからだ
2018/8/9	原爆の記憶 継承若い世代の新たな挑戦	原爆の記憶 継承若い世代の新たな挑戦	原爆の記憶 継承若い世代の新たな挑戦	原爆の記憶 継承若い世代の新たな挑戦	原爆の記憶 継承若い世代の新たな挑戦	原爆の記憶 継承若い世代の新たな挑戦	原爆の記憶 継承若い世代の新たな挑戦	原爆の記憶 継承若い世代の新たな挑戦	原爆の記憶 継承若い世代の新たな挑戦
2018/8/8	森友問題 佐川氏を再び国会に	小池知事2年 地に足のついた都政を	東京医大「調査」疑惑残さず悪慣行を絶て	物流危機の解消へ企業が手を携えて	東京医大の不正入試 受験生欺く大規模な操作	東京医大の不正入試 受験生欺く大規模な操作	東京医大の不正入試 受験生欺く大規模な操作	東京医大の不正入試 受験生欺く大規模な操作	東京医大の不正入試 受験生欺く大規模な操作
2018/8/7	全国学力調査 子供の役に立てて	パドパド大活躍 人格変われば運命変わる	豪雨禍を検証し 減災につなげたい	豪雨禍を検証し 減災につなげたい	豪雨禍を検証し 減災につなげたい	豪雨禍を検証し 減災につなげたい	豪雨禍を検証し 減災につなげたい	豪雨禍を検証し 減災につなげたい	豪雨禍を検証し 減災につなげたい
2018/8/6	原爆投下から73年 核廃絶へ市民の連帯を	原爆の記憶 継承若い世代の新たな挑戦	原爆の記憶 継承若い世代の新たな挑戦	原爆の記憶 継承若い世代の新たな挑戦	原爆の記憶 継承若い世代の新たな挑戦	原爆の記憶 継承若い世代の新たな挑戦	原爆の記憶 継承若い世代の新たな挑戦	原爆の記憶 継承若い世代の新たな挑戦	原爆の記憶 継承若い世代の新たな挑戦
2018/8/5	高校野球100回 無数の支えと励まし	全国学力調査 子供の役に立てて	パドパド大活躍 人格変われば運命変わる	豪雨禍を検証し 減災につなげたい	豪雨禍を検証し 減災につなげたい	豪雨禍を検証し 減災につなげたい	豪雨禍を検証し 減災につなげたい	豪雨禍を検証し 減災につなげたい	豪雨禍を検証し 減災につなげたい
2018/8/4	豪雨と廃棄物 震災の経験を生かそう	LGBT 自民の本気度を疑う	豪雨と廃棄物 震災の経験を生かそう	LGBT 自民の本気度を疑う	豪雨と廃棄物 震災の経験を生かそう	LGBT 自民の本気度を疑う	豪雨と廃棄物 震災の経験を生かそう	LGBT 自民の本気度を疑う	豪雨と廃棄物 震災の経験を生かそう

2018/8/3	東京医大入試 明らかな女性差別だ フルトニウム 政策の大転換で削減を 日銀政策修正 不透明さ増すばかりだ スポーツ界 前近代代的体質と決別を	ボクシング連盟 徹底調査で悪弊断ち切れ 全国学力テスト 安全見極めiPS治療前進を 陸上イージス 不透明さ増すばかりだ 日大に厳しい判断 真に改革する姿勢を示す	通勤ラッシュを脱する働き方改革を急げ トランプ旋風を奇貨にWTOの改革を JR北再建は基本に立ち返れ	退位と即位をめぐる儀式 前例踏襲ではない議論 全国学力テスト 「考える力」を伸ばすには 大島衆院議長が異例の所感 常識をあえて説く深刻	連日の酷暑 気候変動への意識を高めたい 豊洲安全宣言 情報開示で信頼を取り戻そう 日露2プラス2 北海道とカシノ 根本からは非の論議を カンボジア選挙 強権政治は見越せぬ	日口2プラス2 安侯の溝、埋める努力を 通議会の政活費改革の意思が見えない 自民党総裁選/活発な政策論争が聞きたい	地上イージス 巨費投じる正当性欠く 国民からの声と聞け 学力テスト 先生に考える「余裕」を	辺野古承認撤回 国は立ち止まる度量保持		
2018/8/2	日銀政策修正 不透明さ増すばかりだ カンボジア 容認できぬ異常な選挙	陸上イージス 導入ありきは許さぬ カンボジア総選挙 自由・公正では呼べない IPS治療 再生医療の総合向上を	金融緩和の長期戦に備える日本銀行 実効あるフルトニウム削減を 介護人材の養成・確保に手立てを尽くせ	日大の第三者委員最終報告 理事長の沈黙は許さぬ 高島衆院議長が異例の所感 常識をあえて説く深刻 日銀が金利上昇を容認 時間稼ぎの副作用対策だ 日本のフルトニウム削減 サイクルとは両立しない	日露2プラス2 北海道とカシノ 根本からは非の論議を カンボジア選挙 強権政治は見越せぬ 日銀政策修正 金融緩和の持続性を重視した カンボジア選挙 強権がもたらした総選挙圧勝 「ハーキンソン病」IPS治療は期待に応えるか サイバー新戦略 官民連携で東京五輪に備える	自民党総裁選/活発な政策論争が聞きたい 日銀、金利上げ容認/持久戦の備えと云うけれど	衆院議長「苦言」国民からの声と聞け 日口安保対話 世界の流転を見据えて 日銀政策修正 対症療法より将来展望を	日銀政策修正 対症療法より将来展望を		
2018/8/1	諫早湾干拓 混迷解消は政治の責任 陸上イージス 導入ありきは許さぬ	日銀の金融政策 持久戦への対応を万全に カンボジア総選挙 自由・公正では呼べない IPS治療 再生医療の総合向上を	金融緩和の長期戦に備える日本銀行 実効あるフルトニウム削減を 介護人材の養成・確保に手立てを尽くせ	日銀が金利上昇を容認 時間稼ぎの副作用対策だ 日本のフルトニウム削減 サイクルとは両立しない	日銀政策修正 金融緩和の持続性を重視した カンボジア選挙 強権がもたらした総選挙圧勝 「ハーキンソン病」IPS治療は期待に応えるか サイバー新戦略 官民連携で東京五輪に備える	日銀、金利上げ容認/持久戦の備えと云うけれど	諫早開門「無効」確定判決を覆す不思議 異次元緩和と修正きつぱり転換すべきだ	諫早開門訴訟 国の「ごね得」は許されぬ		
2018/7/31	猛暑再び 「災害級」に備えるため カンボジア 容認できぬ異常な選挙	IPS治療 再生医療の総合向上を 財務次官人事 「危機」はもうおしまいか	介護人材の養成・確保に手立てを尽くせ 逆流したカンボジア民主化	諫早開門命令の否定判決 事態の打開にはならない 与党圧勝のカンボジア選挙 「中国が式モデル」の広がり	サイバー新戦略 官民連携で東京五輪に備える カンボジア選挙 強権がもたらした総選挙圧勝 ヤマト過大請求 顧客への背信、目に余る ウナギ保護 資源管理強化に知恵を	地上イージス/「配備ありき」再考すべきだ 辺野古工事 国は真摯な話し合いを	核兵器禁止条約 被害者の声に耳傾けよ 辺野古工事 国は真摯な話し合いを	財務省新体制 生半かな改革では済まぬ		
2018/7/30	朝鮮半島65年 「普通の国」めざすなら 名古屋城復元 「共生」が問われている	北朝鮮核危機 「時間稼ぎ」に騙される 最低賃金引き上げ 着実な実施で意欲高めよ 自治体改革 人口減に耐える新制度を	「つながる車」が普及するための課題は クロネコにおごりなかつたか 好調な米国経済を脅かす政策リスク 米欧の貿易協議 摩擦解消へ確実につなげよ	最低賃金の引き上げ 国際競争力はまだ足りない NHKのネット同時配信 受信料の議論を煮詰めよ 休協定締結から65年 終戦宣言は北朝鮮次第 文科省汚職の拡大 根深い大学との癒着構造	ヤマト過大請求 顧客への背信、目に余る ウナギ保護 資源管理強化に知恵を 北朝鮮の非核化に直結しない 初の司法取引 企業からの非核化に疑問が残る	介護離職10万人/実効性ある対策が見えない 英国の迷走 リーダーシップ見せよ	水道法改正 市場開放ありきは危険 ふるさと納税 「返礼品合戦」から脱却を	英国のEU離脱 混乱回避へ建設的議論を		
2018/7/29	わたしたちの現在 地 深まる危機に目を凝らす	自治体改革 人口減に耐える新制度を 米欧の貿易協議 摩擦解消へ確実につなげよ	好調な米国経済を脅かす政策リスク 米欧の貿易協議 摩擦解消へ確実につなげよ	休協定締結から65年 終戦宣言は北朝鮮次第 文科省汚職の拡大 根深い大学との癒着構造	北朝鮮の非核化に直結しない 初の司法取引 企業からの非核化に疑問が残る	山形大バフハラ 処分/減給1万円 問題軽視を露呈	やらせど、やらせど 週のはじめに考える	英国のEU離脱 混乱回避へ建設的議論を		
2018/7/28	辺野古工事 目的をある政府の背信 財務次官人事 これ刷新できるのか	辺野古埋め立て 知事は「承認撤回」中止を 文科省汚職拡大 不正生む土壌を根絶せよ	朝鮮戦争終結は環境整えよ 米欧の貿易協議 摩擦解消へ確実につなげよ	辺野古埋め立て 知事は「承認撤回」中止を 文科省汚職拡大 不正生む土壌を根絶せよ	辺野古移設問題 承認撤回は政治利用が過ぎる 財務省新体制 組織風土を抜本的に改めよ 米欧の貿易協議 摩擦解消へ確実につなげよ	日欧EPA/国内産業の底上げ図りたい 岩手県次期総合計画/理念にむく反骨と挑戦	朝鮮半島65年 終戦を非核化につなげよ 自民党総裁選 安倍3選ありきでなく 柳瀬氏の退任 加計疑念にフタな	最低賃金 持続的に引き上げてこそ 自転車の事故 潜在危険を理解しよう		
2018/7/27	防衛力整備 節目の年、徹底議論を 夏のスポーツ 細心の注意と工夫で	オウム死刑執行 反省は生かされていないか 台風12号 嚴重な備えと早期避難を	米欧の貿易協議 摩擦解消へ確実につなげよ 文科省汚職拡大 不正生む土壌を根絶せよ	米欧の貿易協議 摩擦解消へ確実につなげよ 文科省汚職拡大 不正生む土壌を根絶せよ	米欧の貿易協議 摩擦解消へ確実につなげよ 文科省汚職拡大 不正生む土壌を根絶せよ	開示請求漏えい 野田氏の責任は免れぬ LGBT差別 市民の姿勢が疑われる 自民党総裁選 「安倍1強」問う論戦を 最賃引き上げ 待遇改善へ議論深めて	オウムの死刑 制度の在り方の論議も 最低賃金改定 格差是正へまだ足りぬ	土砂災害対策 「危険な国土」の再認識を		
2018/7/26	自民党総裁選 1強になびく危うさ 最低賃金 底上げへ歩み加速を	文科省汚職で起訴 裏口入学の全容緊急暴露 自民党総裁選 活性化に論争欠かせない	最低賃金引き上げは生産性向上が前提だ 児童虐待防止に総力を尽くせ	最低賃金引き上げは生産性向上が前提だ 児童虐待防止に総力を尽くせ	自民党総裁選 「安倍1強」問う論戦を 最賃引き上げ 待遇改善へ議論深めて	岩手県次期総合計画/理念にむく反骨と挑戦	自民党総裁選 安倍3選ありきでなく 柳瀬氏の退任 加計疑念にフタな	自民党総裁選 国民へ訴える好機なのに		
2018/7/25	児童虐待防止 悲劇をなくす対策に LGBT 自民の認識が問われる	G20と保護主義 対米摩擦の打開 踏めるな 東京五輪まで2年 日本の可能性を示す大会に スポーツ界は存在感みせよ	保護貿易と戦うG20の行動が問われる 東京五輪とボランティア 皆が参加できる仕組みに 児童虐待防止の緊急対策 できること何でもやろう	保護貿易と戦うG20の行動が問われる 東京五輪とボランティア 皆が参加できる仕組みに 児童虐待防止の緊急対策 できること何でもやろう	保護貿易と戦うG20の行動が問われる 東京五輪とボランティア 皆が参加できる仕組みに 児童虐待防止の緊急対策 できること何でもやろう	空路暴落 継続と円滑化に努力を 空路暴落 継続と円滑化に努力を 空路暴落 継続と円滑化に努力を	沖繩県民投票 あなたならどう投票？ 君が代判決 強制的発想の冷たさ	進む人口減 持続可能な社会へ知恵を		
2018/7/24	公文書対策 本質に目をつぶったまま 貿易摩擦 米国は懸念に耳傾けよ	東京五輪まで2年 日本の可能性を示す大会に スポーツ界は存在感みせよ	保護貿易と戦うG20の行動が問われる 東京五輪とボランティア 皆が参加できる仕組みに 児童虐待防止の緊急対策 できること何でもやろう	保護貿易と戦うG20の行動が問われる 東京五輪とボランティア 皆が参加できる仕組みに 児童虐待防止の緊急対策 できること何でもやろう	保護貿易と戦うG20の行動が問われる 東京五輪とボランティア 皆が参加できる仕組みに 児童虐待防止の緊急対策 できること何でもやろう	G20貿易摩擦協議 米主導リスク 拡散防がねば 公文書管理 制度 再発防止は名ばかりだ ESG投資/資金の流れ 変化を捉えたい	支持率下がる 政権に厳しい国民の目 菅氏崇拜の風潮 見直し機運は歓迎だが	公文書不正 「身内の監視」で大丈夫か		
2018/7/23	英国とEU 公正な関係構築を急げ ピキニ核被曝 元船員を放置できぬ	「不起立教員」敗訴 国旗国歌の尊重は当然だ タイ洞窟帰還 英知結集の救出劇に学べ	児童虐待防止の緊急対策 できること何でもやろう 高齢化とお金の備え 資産も長寿になる対策を	児童虐待防止の緊急対策 できること何でもやろう 高齢化とお金の備え 資産も長寿になる対策を	児童虐待防止の緊急対策 できること何でもやろう 高齢化とお金の備え 資産も長寿になる対策を	君が代訴訟 疑問 拭きぬ最高裁判決 依然の審議に甘んじぬ ウナギ保護 資源と食文化を守ろう	ESG投資/資金の流れ 変化を捉えたい	見上げてごらん 夜の火星を 夏休みの君たちへ	石油業界再編 消費者目線の経営戦略を	
2018/7/22	安倍1強政治の果て 民主主義の根拠を憂う	国会閉会 機能する組織へ改革急げ 半年間何をやってきたのか IFR法成立 不安払拭し地域に貢献を	米大統領の金融政策への介入は危うい 胸に落ちぬ初適用の司法取引	米大統領の金融政策への介入は危うい 胸に落ちぬ初適用の司法取引	米大統領の金融政策への介入は危うい 胸に落ちぬ初適用の司法取引	通常国会閉幕 言論の府の深刻な危機だ 豪雨災害対策/ダム、堤防の強化を急ぎたい	国会の耐えられない軽さ 週のはじめに考える	猛暑の列島 「命を守る」行動と対策を		
2018/7/21	カシノ法成立 賭博天国への危うい道 野田総務相 明確な説明を求め	児童虐待対策 重層的な支援態勢を構築 IFR法成立 不安払拭し地域に貢献を	公文書はすべてを残す覚悟で取り組め 猛暑の危険認識して行動を	公文書はすべてを残す覚悟で取り組め 猛暑の危険認識して行動を	公文書はすべてを残す覚悟で取り組め 猛暑の危険認識して行動を	カシノ法成立 豪雨災害対策/ダム、堤防の強化を急ぎたい	国会あす閉会 政権の横暴が極まった 夏山シーズン 十分備え、無理せず	通常国会閉幕 「国権の最高機関」なのか		
2018/7/20	君が代判決 強制的追認でいいの ウナギ不漁 食べ尽くさないために	日米原子力協定 プルサーマル発電が要だ 五輪の競泳日程 選手第一の理念忘れな	米保護主義に警鐘鳴らしたFRB議長 IT企業の競争を促すには	米保護主義に警鐘鳴らしたFRB議長 IT企業の競争を促すには	米保護主義に警鐘鳴らしたFRB議長 IT企業の競争を促すには	北の縄文 世界遺産へ機運高めて 金融庁新体制 地銀再編の環境作りを急げ 熱中症予防 命を危険にさらさない判断を	日米原子力協定 特種は維持できない 名古屋市長訪中 南京への道つなぐのは	日欧EPA 通商秩序を取り戻す礎に 金管旗・玉電旗 猛暑に負けない名勝負を		
2018/7/19	たばこ対策 小さな一歩から前へ 日欧EPA 多国間協議を取り戻せ	猛暑列島 「命を守る」意識の徹底を 日欧EPA署名 利益の大きさ米に益せよ	ブルトニウム削減を着実に この参院選改革は	ブルトニウム削減を着実に この参院選改革は	ブルトニウム削減を着実に この参院選改革は	「参院6増」成立 自民、究極の党利党略 豪雨災害のごみ 全力挙げ迅速な処理を	参院選数6増/改革の名に値しない内容だ	猛暑と熱中症 命の危険に銘じて 初の司法取引 真相をゆがめぬように	参院6増法成立 党利党略がまかり通った	
2018/7/18	トランプ外交 同盟を軽んじる危うさ 大飯原発判決 福島を教訓はくどく	司法取引 社会が受容できる制度に 米露首脳会談 世界を危くする接近だ	日欧のEPAを自由貿易のけん引力に 融和演出する米口の危うさ	日欧のEPAを自由貿易のけん引力に 融和演出する米口の危うさ	日欧のEPAを自由貿易のけん引力に 融和演出する米口の危うさ	米露首脳会談 世界を危くする接近だ トランプ・フーテン 国会で徹底検証が必要	米口首脳会談 霧はますます深まった 米露首脳会談/米露首脳会談 遠い関係改善	霧はますます深まった 米露首脳会談/米露首脳会談 遠い関係改善	米口と欧州 同盟は損得より価値観だ	
2018/7/17	立法府の責任 加計・森友を忘れるな W杯閉幕 高揚と今後の課題と	都の受動喫煙対策 「厳格化」の一歩としたい 邦人に実刑判決 偽りの関係改善は不要だ	農漁業にこそSDGsの視点が必要だ 遺伝性がんの薬を生かすには	農漁業にこそSDGsの視点が必要だ 遺伝性がんの薬を生かすには	農漁業にこそSDGsの視点が必要だ 遺伝性がんの薬を生かすには	農漁業にこそSDGsの視点が必要だ 遺伝性がんの薬を生かすには	日米原子力協定 プルトニウムの活用に着実に 中印接近 アジアの安定につながるのか	防災・減災 避難訓練の重み/想定変えて連携の視点必要	森友・加計問題 解明になぜ背を向ける 中国の「一帯一路」を構想の危うさ	高齢ひきこもり 「親子共倒れ」を防ぐには

2018/7/16	避難所の環境 「雑魚寝」を急ごう 企業の賃上げ 内需拡大には力不足	石油業界の再編 安定調達に資する 統合を 海の日「7月20日」に固定したい	民間人材をいかし デジタル政府を進めよ	人口を考る 50 年後1億の幻想 新たな国へ発想 の転換を	英EU離脱 メイ氏は種健路線を 書けるか スマホ4年縛り 選択肢狭める商 慣行を改めよ	普天間運用停止 前提出けずに行 程示せ 森屋閉店へ 後継施設は地元 目録で	エネルギー基本 計画/再生エネ 普及拡大に本腰 を	学ぶ権利の保障 多様な性に広げ る意義 「ビョク事件」ロ シアに説明を求め る	カンボジア総選 挙 民主化の後退 を憂慮する	
2018/7/15	核燃料サイクル政 策 破綻を認め撤 退すべきだ	中国海警の軍編 入「尖閣の守り」 一層固めよ 高齢者の負担 使 いやしい仕組み 考慮を	透明性高い監査 報告で市場信頼 向上を	人口を考る 縮 む日本社会 未 来の危機を直視す る時	仮想通貨処分す さんな事態は看過 できない 石油元売り統合 収益力強化の契 機としたい	お茶大の決断 ルール見直し広 げたい 出光・昭シエル 統合で基盤強化 確実に	プラごみ汚染/規 制策まとめ具体的 行動を	低空飛行訓練を 見せ 週のはじ めに考える	オウム死刑執行 「深い闇」問い続 けてこそ	
2018/7/14	西日本豪雨 被害 拡大を防ぐために カンゾ法案 非常 時に審議強行の 愚	危機が続く被災地 二次被害への備 え急るな 米欧同盟 亀裂を 修復し対露警戒を	流通業は新技術 で「食品ロス」の 削減を	NATOにトランプ 氏圧力 危険水域 に近いか米欧対立	NATO会議 豪う べきトランプ氏の 同盟割	豪雨被災地 避難 者支援きめ細かく	放射線監視装置 撤去前に十分 な議論が必要	「国会改革」論 熱意と実行を注視 する 東海第二原発 再 稼働の後押しなの か	河川の氾濫対策 頻発する豪雨を 見据えて	
2018/7/13	豪雨と避難 危機 感を共有するには 中国AI社会 誰の ための誰の監視 のか	「心は女性」入学 へ 男女の否定に つなげざるな 公選法改正案 参 院無用論を広げ るのか	米社会を変える最 高裁人事	来年度予算の要 求基準 膨張のす めではないか 都市対抗大会きよ う開幕 野球と仕 事の「二刀流」は 豪雨被災地への 支援 ふるさと納 税本来の出番	NATO会議 豪う べきトランプ氏の 同盟割 西日本豪雨 活 下の避難生活が 心配だ 参院選挙制度 弥 縫策は混乱を広 げるだけだ 日産排ガス不正 ルールの軽視の体 質が目につく	豪雨被災地 避難 者支援きめ細かく	西日本豪雨/被 災者を全力で支 援したい	NATOの亀裂 米 国は昔の米国な らぬ 北欧に見る「働く 」とは(読者から) 勤労を支える社会 は死後再審決定 鍵 は死後も未提出証 拠 中貿易戦争 日 本は役割を見極 めよ	米朝協議 粘り強 く非核化を軌道に 進めよ	
2018/7/12	参院選挙制度 自 民の横暴、極まれ り 来年度予算 歳出 膨張抑えられるか	東海第2「合格」 運転延長と再稼 働へ急げ 劉曉波夫人の出 産 中国の人権監 視を怠るな	英国はEU離脱へ 種健路線の堅持 を 不正を繰り返す日 産の体質	豪雨被災地への 支援 ふるさと納 税本来の出番 「合区救済」法案 が成立へ 参院は 主権者を退けた	西日本豪雨 活 下の避難生活が 心配だ 参院選挙制度 弥 縫策は混乱を広 げるだけだ 日産排ガス不正 ルールの軽視の体 質が目につく	豪雨被災地 避難 者支援きめ細かく	西日本豪雨/被 災者を全力で支 援したい	NATOの亀裂 米 国は昔の米国な らぬ 北欧に見る「働く 」とは(読者から) 勤労を支える社会 は死後再審決定 鍵 は死後も未提出証 拠 中貿易戦争 日 本は役割を見極 めよ	参院6増法案 「良識の府」の看 板どこへ	
2018/7/11	心の性 多様さを 認める社会に 日産の不正 企業 体質の転換進め るのか	米国の対北交渉 「最大の圧力」に 復帰を 日産のデータ不正 トランプに反省 はあるのか	消費増税対策の 財政ばらまきはや めよ 世界市場に挑む 石油会社に	西日本豪雨災害 と避難所 助か ない命のケア万 全 お茶大が出願資 格を変更 性的少 数者の権利を広げ る	西日本豪雨 活 下の避難生活が 心配だ 参院選挙制度 弥 縫策は混乱を広 げるだけだ 日産排ガス不正 ルールの軽視の体 質が目につく	豪雨被災地 避難 者支援きめ細かく	西日本豪雨/被 災者を全力で支 援したい	NATOの亀裂 米 国は昔の米国な らぬ 北欧に見る「働く 」とは(読者から) 勤労を支える社会 は死後再審決定 鍵 は死後も未提出証 拠 中貿易戦争 日 本は役割を見極 めよ	日産データ不正 解体的な出直し が必要だ	
2018/7/10	西日本豪雨 救助 を、避難者支援も 米朝の協議 非核 化へ着実な歩を	西日本豪雨 救助 と避難者支援も 米朝の協議 非核 化へ着実な歩を	豪雨被害教訓に 危険周知と早期 避難を 北の非核化へ結 束させるな	西日本豪雨 活 下の避難生活が 心配だ 参院選挙制度 弥 縫策は混乱を広 げるだけだ 日産排ガス不正 ルールの軽視の体 質が目につく	西日本豪雨 活 下の避難生活が 心配だ 参院選挙制度 弥 縫策は混乱を広 げるだけだ 日産排ガス不正 ルールの軽視の体 質が目につく	豪雨被災地 避難 者支援きめ細かく	西日本豪雨/被 災者を全力で支 援したい	NATOの亀裂 米 国は昔の米国な らぬ 北欧に見る「働く 」とは(読者から) 勤労を支える社会 は死後再審決定 鍵 は死後も未提出証 拠 中貿易戦争 日 本は役割を見極 めよ	西日本豪雨 全力 で人命救助と支援 を	
2018/7/9	西日本豪雨 全力 で被災者の救助 を 核禁条約1年 被 爆国から声をさら す	西日本豪雨 救助 と避難者支援も 米朝の協議 非核 化へ着実な歩を	長期的な成果へ 公的年金運用を 透明に 中台のサンマ乱 獲に歯止めを	米朝の協議 非核 化へ着実な歩を	米中制裁発動 自 由貿易を危機に さらすか 米朝の協議 非核 化へ着実な歩を	豪雨被災地 避難 者支援きめ細かく	西日本豪雨/被 災者を全力で支 援したい	NATOの亀裂 米 国は昔の米国な らぬ 北欧に見る「働く 」とは(読者から) 勤労を支える社会 は死後再審決定 鍵 は死後も未提出証 拠 中貿易戦争 日 本は役割を見極 めよ	西日本豪雨 全力 で人命救助と支援 を	
2018/7/8	西日本豪雨 全力 で被災者の救助 を 核禁条約1年 被 爆国から声をさら す	西日本豪雨 救助 と避難者支援も 米朝の協議 非核 化へ着実な歩を	長期的な成果へ 公的年金運用を 透明に 中台のサンマ乱 獲に歯止めを	米朝の協議 非核 化へ着実な歩を	米中制裁発動 自 由貿易を危機に さらすか 米朝の協議 非核 化へ着実な歩を	豪雨被災地 避難 者支援きめ細かく	西日本豪雨/被 災者を全力で支 援したい	NATOの亀裂 米 国は昔の米国な らぬ 北欧に見る「働く 」とは(読者から) 勤労を支える社会 は死後再審決定 鍵 は死後も未提出証 拠 中貿易戦争 日 本は役割を見極 めよ	西日本豪雨 全力 で人命救助と支援 を	
2018/7/7	オウム死刑執行 根拠の疑問解け ぬまま 参院選改革 今国 会にこだわるな	オウム死刑執行 根拠の疑問解け ぬまま 参院選改革 今国 会にこだわるな	元教祖ら7人死刑 執行は法治国家 の責務だ 終わ ってはいないオ ウム事件	松本死刑囚ら7 人の執行 再び 間を生まない ために	松本死刑囚執行 「オウム」を再 び生かす社会に	オウム死刑執行 根拠の疑問解け ぬまま 参院選改革 今国 会にこだわるな	松本死刑囚ら刑 執行/事件の検 証は今後も必要 だ	記憶を消さぬよ うに オウム事件 で死刑執行	大雨特別警報 「梅雨末期」に 厳重警戒を 米中貿易戦争 報復連鎖は成長 の脅威だ	
2018/7/6	文科局長逮捕 行 政と入試の公正 を 九州豪雨1年 「知山知水」で備 えを	文科局長の訪 朝 まだ何も進 んではいない 国民投票法先 送りで野党は責 任放棄するな	教育行政の信頼 失墜させる局長 の逮捕 ハーグ条約の執 行を円滑に	核禁条約採択 から1年 発効を 急ぎ廃絶の圧力 を 「合区」骨抜き の自民案 参院 の「私物化」に 等しい メキシコに新興 派大統領 懸念 拭きぬ米朝との 関係	国会改革「言論 の府」に恥じぬ 場にせよ 文科省局長逮捕 教育行政への信 頼が失墜した 2040年の地方 自治体制度の改 革は不可避だ 大飯原発控訴審 差し止めを覆し た合理的判断	文科省局長逮捕 行政への信頼 が失墜した 国民投票法 手 続き急ぐ必要は ない	文科省汚職/教 育行政への信頼 が失墜した 国民投票法 手 続き急ぐ必要は ない	文科省汚職 官僚 の腐敗はどこまで 第5次エネ計画 原発維持の指針 に映る	文科省局長逮捕 教育行政の根幹 が揺らぐ 大飯原発1年 警 戒レベル「復旧」 さらに	
2018/7/5	東海第二原発 再 稼働は無理筋だ 2040年問題 縮 小社会、現場重視 で	大飯原発訴訟 政 治の覚悟を問う 判決だ 文科省局長を逮 捕 これでも教育 の「本丸」か	EV普及へ電池原 料の供給不安なく せ 中国AI監視社会 の危うさ	メキシコに新興 派大統領 懸念 拭きぬ米朝との 関係	2040年の地方 自治体制度の改 革は不可避だ 大飯原発控訴審 差し止めを覆し た合理的判断	大飯原発控訴審 判決 住民の不安、直視 したか 中国海警局 懸念 拭きぬ米朝との 関係	大飯原発控訴審 判決 住民の不安、直視 したか 中国海警局 懸念 拭きぬ米朝との 関係	TPP発効へ/農 業の支援強化が 不可欠だ	大飯原発控訴審 司法は判断を放 棄した 九州豪雨1年 警 戒レベル「復旧」 さらに	
2018/7/4	報復関税連鎖 保 護主義に歯止め を W杯日本代表 可 能性と課題が見 え	日本代表敗退 退 きのサッカーに胸 を張れ 新エネルギー計 画 安定電源の確 保に責任を	人口減を直視し 新たな自治の姿 を メキシコが迎 えた歴史的転換	2040年研究 会が政策提言 首相の耳に届 く 桂歌丸さん81歳 で近く 落語ファン の裾野を広げ	EU首脳会議 難 民問題の出口が 見えない W杯日本代表 組 織力で強豪苦し めた	W杯サッカー/健 闘を次のスター に	W杯サッカー/健 闘を次のスター に	名古屋城不造化 シンボルになり得 るか W杯サッカー/健 闘を次のスター に	名古屋城不造化 シンボルになり得 るか W杯サッカー/健 闘を次のスター に	受動喫煙防止 都 条例を「標準モ デル」に
2018/7/3	首都圏地下化 費 用と効果の見極 め 大学スポーツ 日 大問題を他山の 石に	早い梅雨明け 予 期せぬ影響に備 えたい RCEP 前のめり 交渉は許さぬ	イラン原油の禁 輸 回避を連携し 探れ 企業は足腰鍛 える投資加速を	小泉氏らが国会 改革議論 全党 で検討始める契 機 アジアの自由 貿易 保護主義に 重層的対抗を	日銀短観悪化 將 来の成長へ布石 を打つ時だ 総務省が「福 祉が結んだ縁 を祝福したい」 を	短観、2期連続 悪化/世界の不安 にどう向き合う	短観、2期連続 悪化/世界の不安 にどう向き合う	世界遺産 観光 と維持のはざま で 「入国規制」判 決 米国は歴史 から学べ	日銀短観 貿易 摩擦の不安映し 出す 党首討論「歴 史的使命」果た すには	
2018/7/2	ハラメント 配慮 を高める議論こそ 通学 安全 人手 不足おびやう道 を	地方創生施策 人 口減を前提に考 え直せ がんの見落とし 画像診断の「価 値」共有を	TPP11の発効を 保護貿易の防波 壁に 携帯市場の活 性化促進す取 組	難病の医療費助 成 軽症者の実 情にも配慮を 米国防長官が日 韓歴訪 同盟国 の不安は拭きぬ サッカーW杯ロ シア大会 日本の 決勝T進出を憂 ふ	TPP法成立 自 由貿易の堅守へ 国際協力を 株主総会 企業 体質向上へ対 話が大切だ	TPP法成立 農 業守る対策を 万全に 富山・交響襲撃 拳銃強奪さら なる防止策を	山形大・パワ ー認定/根絶の 決意が問わ れている	山形大・パワ ー認定/根絶の 決意が問わ れている	危険ブロック塀 一刻も早く補強 や撤去を	
2018/7/1	憲法国民投票 合 意形成の慣行崩 すな 再処理施設 解体 で過ちは許さぬ	米国防長官の来 日 同盟の信頼高 める努力を 早急の入試改革 理系も国語を必 須科目に	EUは難民問題で 結束を固めるか 「安全の拠点」 で起きた凶行	米国防長官が日 韓歴訪 同盟国 の不安は拭きぬ サッカーW杯ロ シア大会 日本の 決勝T進出を憂 ふ	TPP法成立 自 由貿易の堅守へ 国際協力を 株主総会 企業 体質向上へ対 話が大切だ	TPP法成立 農 業守る対策を 万全に 富山・交響襲撃 拳銃強奪さら なる防止策を	山形大・パワ ー認定/根絶の 決意が問わ れている	山形大・パワ ー認定/根絶の 決意が問わ れている	株主総会 不祥 事発覚の体質を 問う	
2018/6/30	働き方改革 懸 念が山積み 新宿区のデモ 一律規制は許さ ない	働き方改革法 残 業代削減の還元 を W杯日本代表 K Oラウンドに期 待する	「働きの力」引き 出す労働改革を さらに進めよ 発足20年の金融 庁の課題	「働きの力」引き 出す労働改革を さらに進めよ 発足20年の金融 庁の課題	働き方改革法 多 様な人材の活躍 を促す契機に 日米防衛相会 談 地域安定へ 連携をより深 めよ EU首脳会議 難 民問題の出口が 見えない W杯日本代表 組 織力で強豪苦し めた	働き方改革法成 立 過労死防止 の決意どこへ	働き方改革法成 立 過労死防止 の決意どこへ	W杯日本代表 結 束し勝負に徹し た 北欧に見る「働 く」とは(5)「貧 困のわな」から 救う	働き方改革法 働 く人が納得する 制度に	
2018/6/29	二階氏の発言 「罪めよ」の発 想 帰宅困難者 都市 の即応力を磨け	はやぶさ2の探 査 感動の発見が 待っている イタリア新協 定 移民問題で 見失うな	カバナス向上へ 株主総会の声 をかせ 着実に存在感 高めるAIB	米国のイラン原 油禁輸要求 日 本は毅然として 拒否を 2代目ははやぶ さの歴史系 史を築くのか	米朝の協議 非核 化へ着実な歩を 米朝の協議 非核 化へ着実な歩を 米朝の協議 非核 化へ着実な歩を	JR社長長 沿 線の不信拭う努 力を 二階幹事長 発 言 女性軽視 自 民の体質か	揺れ動くイラン 原油/世界相場 安定へ各国協 定を	揺れ動くイラン 原油/世界相場 安定へ各国協 定を	額に汗して働 けない ぎり 押し「働き 方」法案	国連人権理事 会 米国の離 脱は短絡 過ぎる
2018/6/28	拳銃強奪事件 「安全」が襲 われた 党首討論「歴 史的使命」立 て直せ	交響襲撃「治 安」の象徴ど う守るか イラン原油の 禁輸 回避を 連携し探れ	党首討論の「歴 史的使命」野 党で投げ出す 愚かさ 受動喫煙の防 止 対策 東京 が全国 のけん引役	党首討論 大所 から政策を論 じよ 富山交響襲撃 拳銃強奪はな ぜ繰り返され るのか	党首討論 大所 から政策を論 じよ 富山交響襲撃 拳銃強奪はな ぜ繰り返され るのか	党首討論 使命 果たしたとは 何事か 富山交響襲撃 拳銃強奪のあり 方総点検を	はやぶさ2/世界 に誇れる技術 の高さだ	はやぶさ2/世界 に誇れる技術 の高さだ	富山交響襲撃 拳銃強奪のあり 方総点検を	富山交響襲撃 拳銃強奪のあり 方総点検を

	放送制度改革 引き続き監視が必要だ	いじめ・モメ隠蔽 「教育者」の名に値しない	見直しを迫られる 高連炉開発	6・12会談へ 周辺国の関与を6カ月の枠組みは有	イタリア新政権 懸念されるEUとの対立激化	外国人就労拡大 穴埋めにははならない	消へ着実な第一歩	海のプラごみ 誰がクジラを殺すのか	ムネツバシロ 送りとは
2018/6/7	参院選挙制度 自民案は露骨な党略だ	神鋼のデータ改ざん 不正の根絶へ徹底捜査を	外国人材に「選ばれた国」になれるか	ユーロと20年のECB イタリアの難題	放送事業見直し 産業政策の視点で論じな	文書管理見直し 小手先でお茶を濁すな	サミット、あす開幕 各国の結末が問われている	自民の選挙改革 ご都合主義が目になる	参院定数6増案 ご都合主義も程がある
2018/6/6	子育て支援 無償化ありきでなく	釜山の徴用工像 「慰安婦」の撤去はまだか	調達多角化へ米LNG活用を	民間の技術革新 引き出す成長戦略を	6・12会談へ 南北の共同歩調 終戦宣言ありきでは	骨太方針案 財政健全化計画 骨太の名に値しない	骨太方針／つじつま合わせ消費 税対策	公文書管理 廃棄できないルールに	米朝首脳会談へ 「完全非核化」は譲れない
2018/6/5	孤立する米国 G7の真価が問われる	「あすの会」解散 課題は社会全体で継承を	出生率向上へ若者の不安拭え	定年後の雇用確保 を考慮した最高裁判法	ジョージア出身 橋本心 土俵に明る	「森友」文書改ざん の調査結果 居座った財務相の不実さ	森友文書改ざん 議員処分で幕引きではない	財務省の処分 佐川氏独断の不可解	森友問題処分 納得いかぬ麻生氏の続投
2018/6/4	働き方法案 原点に戻り徹底審議を	犯罪被害者 より厚い支援に向け	司法取引 組織犯 非捜査の切り札に	定年後の雇用確保 を考慮した最高裁判法	ジョージア出身 橋本心 土俵に明る	「森友」文書改ざん の調査結果 居座った財務相の不実さ	森友文書改ざん 議員処分で幕引きではない	財務省の処分 佐川氏独断の不可解	森友問題処分 納得いかぬ麻生氏の続投
2018/6/3	経団連新体制 働き手の声に耳傾けよ	空母化の研究 専守防衛からの脱却だ	米朝首脳会談 「非核化の原則」再確認を	米朝首脳会談 北の核完全放棄の契機に	6・12会談へ 米朝の綱引き 迅速な非核化は譲れない	米朝首脳会談 北の核完全放棄の契機に	米朝首脳会談 北の核完全放棄の契機に	米朝首脳会談 北の核完全放棄の契機に	米朝首脳会談 北の核完全放棄の契機に
2018/6/2	待遇格差訴訟 納得して格差を減ら	高根原発3号 「30キロ圏」が地元だ	幼保無償化 受け皿の「質」と「充実」を	参院の定数増は 容認できない	森友文書改ざん で不起訴 国民を欺いた罪は消え	森友文書改ざん で不起訴 国民を欺いた罪は消え	森友文書改ざん で不起訴 国民を欺いた罪は消え	森友文書改ざん で不起訴 国民を欺いた罪は消え	森友文書改ざん で不起訴 国民を欺いた罪は消え
2018/6/1	佐川氏不起訴 これで決着とはならぬ	アメフト問題 日大はどくどく怒る	岡山女児殺害 惨劇繰り返さない措	中西氏は企業改革 を引っ張れ	中西氏は企業改革 を引っ張れ	中西氏は企業改革 を引っ張れ	中西氏は企業改革 を引っ張れ	中西氏は企業改革 を引っ張れ	中西氏は企業改革 を引っ張れ
2018/5/31	党首討論 安倍論法もろんざりだ	麻生財務相 もはや辞めるしかない	党首討論 「国の基本」を問わぬと	党首討論をもつと 実のある中身は改革を	党首討論 本質としては首相の改革を	党首討論 本質としては首相の改革を	党首討論 本質としては首相の改革を	党首討論 本質としては首相の改革を	党首討論 本質としては首相の改革を
2018/5/30	防衛大綱提言 「予算倍増」の危うい道	財政再建計画 ともなう止めにならぬ	消費増税と景気 見直しへ議論尽く	エネルギー政策 見直しへ議論尽く	消費増税時 景気見直しへ議論尽く	消費増税時 景気見直しへ議論尽く	消費増税時 景気見直しへ議論尽く	消費増税時 景気見直しへ議論尽く	消費増税時 景気見直しへ議論尽く
2018/5/29	森友加計審議 政治の惨状、首相に責任	たばこ対策 世界に追いつくために	日露首脳会談 四島返還の道筋が見えぬ	日露首脳会談 四島返還の道筋が見えぬ	日露首脳会談 四島返還の道筋が見えぬ	日露首脳会談 四島返還の道筋が見えぬ	日露首脳会談 四島返還の道筋が見えぬ	日露首脳会談 四島返還の道筋が見えぬ	日露首脳会談 四島返還の道筋が見えぬ
2018/5/28	日朝首脳会談 前のめり姿勢の脱却を	カンボジア 25年の遺産を失うな	金正恩委員長 示すべきは真の非核化だ	「脱時間給」の 制度化を今国会で確実に	21回目の安倍 プーチン会談 長期展望は描けて	21回目の安倍 プーチン会談 長期展望は描けて	21回目の安倍 プーチン会談 長期展望は描けて	21回目の安倍 プーチン会談 長期展望は描けて	21回目の安倍 プーチン会談 長期展望は描けて
2018/5/27	公文書管理 病の根を絶つために	新元号の公表 「1カ月前」のおかしさ	イラク日報の調査 「精強さ」増す契機とせよ	イラク日報の調査 「精強さ」増す契機とせよ	イラク日報の調査 「精強さ」増す契機とせよ	イラク日報の調査 「精強さ」増す契機とせよ	イラク日報の調査 「精強さ」増す契機とせよ	イラク日報の調査 「精強さ」増す契機とせよ	イラク日報の調査 「精強さ」増す契機とせよ
2018/5/26	米朝の車関税 暴走を繰り返すのか	無電柱化計画 「歴史を転換」するには	米朝の中止を 通告 偽りの非核化は通じない	米朝の中止を 通告 偽りの非核化は通じない	米朝の中止を 通告 偽りの非核化は通じない	米朝の中止を 通告 偽りの非核化は通じない	米朝の中止を 通告 偽りの非核化は通じない	米朝の中止を 通告 偽りの非核化は通じない	米朝の中止を 通告 偽りの非核化は通じない
2018/5/25	米朝会談中止 対話の扉を閉ざすな	アメフト問題 選手の悲鳴受けとめよ	2040年 持続可能な 社会保障案を	米朝の輸入車関税 東芝は輝きを取り戻せるか	米朝の輸入車関税 東芝は輝きを取り戻せるか	米朝の輸入車関税 東芝は輝きを取り戻せるか	米朝の輸入車関税 東芝は輝きを取り戻せるか	米朝の輸入車関税 東芝は輝きを取り戻せるか	米朝の輸入車関税 東芝は輝きを取り戻せるか
2018/5/24	森友文書公開 国民あざむいた罪深	イラク日報 情報隠しの悪弊を断て	米朝首脳会談 北朝鮮に甘い顔は無用だ	行政情報を隠蔽 する悪弊を断ち切れ	行政情報を隠蔽 する悪弊を断ち切れ	行政情報を隠蔽 する悪弊を断ち切れ	行政情報を隠蔽 する悪弊を断ち切れ	行政情報を隠蔽 する悪弊を断ち切れ	行政情報を隠蔽 する悪弊を断ち切れ
2018/5/23	加計新文書 首相答弁の根幹に疑義	社会保険推計 給付と負担の再構築を	日大選手会見 スポーツ界最大の悲劇だ	加計新文書 重要法案と分けて説明を	加計新文書 重要法案と分けて説明を	加計新文書 重要法案と分けて説明を	加計新文書 重要法案と分けて説明を	加計新文書 重要法案と分けて説明を	加計新文書 重要法案と分けて説明を
2018/5/22	カンサ最高賞 国民の安心置き去りか	カンサ最高賞 見えない人々の姿を描く	カンサで最高賞 栄冠を日本映画の弾みに	医療・年金の持続 性に陰りみえる長期推計	2040年度の社 会保険費試算 議論封印の遅れ取り	2040年度の社 会保険費試算 議論封印の遅れ取り	2040年度の社 会保険費試算 議論封印の遅れ取り	2040年度の社 会保険費試算 議論封印の遅れ取り	2040年度の社 会保険費試算 議論封印の遅れ取り
2018/5/21	働き方法案 「高プロ」削除を		カンサ最高賞 見えない人々の姿を描く	医療・年金の持続 性に陰りみえる長期推計	2040年度の社 会保険費試算 議論封印の遅れ取り	2040年度の社 会保険費試算 議論封印の遅れ取り	2040年度の社 会保険費試算 議論封印の遅れ取り	2040年度の社 会保険費試算 議論封印の遅れ取り	2040年度の社 会保険費試算 議論封印の遅れ取り

2018/5/21	憲法改正 中台間の安定のため	海洋基本計画 実行への政治力発揮せよ	農地制度を時代に合わせよ	新しい財政健全化計画 とても名に値しない	SNS被害最多規制と教育で子供を守りたしめ	道議定数は正供調整では済ませない	伝統汚すな	島サミット 楽園でない実情国家	モリカゲ問題 早急な対応を
2018/5/20	9条俳句裁判 公共の場の表現を守る	アホウドリ復活 世界に羽ばたく大成果だ	貿易戦争の回避へ米中双方が自制せよ	iPSで心臓病治療安全性の見極めを	島サミット 自立的な発展を後押ししたい	無謀な自転車 責任の重さを忘れずに	各国に若き指導者/政治参加へ日本でも改革を	裁かれる国家の「犯罪」過のはじめに考える	英語入試改革 公平性を担保できるのか
2018/5/19	成田開港40年 「急がば対話」教訓に	マレーシアと日本強権政治の排除へ連携を	政治にもっと女性の力を	WHOからの台湾排除 中国の台力に道義はない	弘マクロン 欧州と米国の懸け橋となるか	運転手不足対策 自転車や鉄道が活路になる		9条俳句訴訟 表現の自由を侵すのに	副業・兼業 働き手本位の制度整備を
2018/5/18	終盤国会 逃げ切りは許されない	国民投票法の改正 早急に片付け実質論議を	適正な運用で信頼される司法取引に	即位直前の新元号公表 根拠の提示が不十分だ	1〜3月GDP 成長の持続へ内需拡大を促せ	悪質タックル 日大は速やかに説明を	障害者雇用/特性に応じた環境づくりを	エネルギー計画 原発の新増設が前提	梅雨対策 特別の警戒感で備えたい
2018/5/17	アメフト問題 徹底した説明が必要だ	東芝メモリ売却 着実に収益源を育成せよ	グレー領域の警備の拡充を	エネルギー計画の見直し 比率変えないがたくなさ	危険タックル ルール無視は競技への悪影響だ	悪質タックル 日大は速やかに説明を		特別養子縁組/社会で育てるための支援を	働き方改革 やり直し再考すべきだ
2018/5/16	エネルギー基本計画 めざす姿がずれている	「米朝中止」無益な揺さぶりはやめよ	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	アメフトの悪質タックル 日大監督はなぜ説明せぬ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制不妊提議 国は被害の実態直視を		エネルギー計画 原発の新増設が前提	梅雨対策 特別の警戒感で備えたい
2018/5/15	男女均等法 多様な政治へ一歩を	iPS心臓病治療 「前のめり」戒め支えたい	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	2年ぶりのマイナス成長 海外頼みのもろさ示した	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか	GDP9期ぶり減/将来不安解消し内需喚起を	野中氏の思い胸に刻む 沖繩きょう復帰の日	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/14	子どもたちへ 教育とどらまの教養を	「米朝中止」無益な揺さぶりはやめよ	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/13	スルガ銀行 融資不正の実態究明を	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/12	四川地震10年 被災者の声を封じな	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/11	首相の答弁 これだけ疑念は晴れぬ	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/10	沖繩復帰46年 許されぬ再びの捨て石	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/9	成人年齢18歳 若者狙う商法に備えよ	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/8	アンア生懸念 わがこととして考える	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/7	米の中東政策 希望を掴み取る危うさ	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/6	地銀の独善法 制度のあり方、熟考を	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/5	フーテン政権 国民生活を考えるなら	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/4	本四架橋30年 負担の大きさを忘れな	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/3	柳瀬氏招致 「加計優遇」は明らかだ	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/2	自衛官の暴言 訓戒処分では軽すぎる	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/1	イラン核合意 崩壊させてはならない	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/31	日中韓首脳会談 外交の「空白」埋める時	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/30	麻生発言 なぜ首相は黙っている	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/29	文大統領来日 首脳往来で関係強化を	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/28	国民民主党 何のための離合集散か	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/27	刑務所逃走 「塙なし」の意義大切に	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/26	エネルギー計画 この議論が決めるのか	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/25	東南アジア 民主主義の後退を憂う	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/24	憲法が描く社会 自分のごとく考える	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/23	平和主義と安全保障 9条を変わらぬ礎として	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/22	安倍政権と憲法 改憲を語る資格あるのか	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/21	朝日襲撃31年 社会に耳傾ける	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/20	日銀物価目標 地に足ついた見通しを	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/19	ASEAN 「自由の海」を訴え続けよ	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/18	高齢者と薬 多剤服用の被害を防ごう	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/17	子どもの日 見守る大人の目が必要だ	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/16	謎のザリガニ 自然界への新たな脅威に	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/15	徴用工像の阻止 文氏は慰安婦像の撤去も	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/14	訪日外国人 「郷に從う」の呼びかけを	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/13	憲法施行71年 「9条」では国民守れない 平和構築へ	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/12	朝日襲撃31年 社会に耳傾ける	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/11	日銀物価目標 地に足ついた見通しを	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/10	ASEAN 「自由の海」を訴え続けよ	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/9	高齢者と薬 多剤服用の被害を防ごう	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/8	子どもの日 見守る大人の目が必要だ	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/7	謎のザリガニ 自然界への新たな脅威に	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/6	徴用工像の阻止 文氏は慰安婦像の撤去も	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/5	訪日外国人 「郷に從う」の呼びかけを	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/4	憲法施行71年 「9条」では国民守れない 平和構築へ	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/3	朝日襲撃31年 社会に耳傾ける	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に
2018/5/2	日銀物価目標 地に足ついた見通しを	心臓病のiPS細胞治療は安全第一で	メガ銀は店舗戦略の改革急げ	女性候補を増やす法律 政党が意識を変えてこそ	スルガ銀行 利益至上が招いた重いつけ	強制的な不妊手術 疑念の追及で終わらせるのか		働き方改革 やり直し再考すべきだ	マイナス成長 好循環つくり回復軌道に

2018/5/1	セクハラ 沈黙しているあなたへ 中国の人権 劉曉波氏夫人に自由を	野党の審議拒否「言論の府」役割忘れるな 神鋼品質不正 再発防止に資する捜査を	破綻回避へ痛み分かち合おう	残り1年の平成時代 元号の持つ意味を考える	いずも「改修 離島防衛の強化につなげよ 強制不妊手術 政治主導で救済を急ぎたい	与党の国会対応 民意軽視を見逃さぬ 2025年問題 介護の担い手増や防護の担い手増や	再処理の審査再開「持続可能性」を厳しく問え	「文民統制」が揺らぐ 憲法を考え	人口減少社会 地方の独創力が試される
2018/4/30	憲法70年 25条の意味、問い直そう	財務省とセクハラ 調査結果は不十分 患者負担3割超え 保険の意義を守れるのか	米経済の回復妨げぬ慎重な政策運営を 「平成」の終わりに向けた課題	セクハラと日本社会 これが21世紀の先進国か	日銀物価目標 達成時期の削除は現実的だ 東欧の民族主義 EUの結束が揺らいでいる	遠位まで1年 安定継承の議論加速 大川小津波判決 検証欠かせぬ学校防災	イラン核合意/枠組み維持へ冷静な判断を	憲法と調和した儀式を 天皇退位へ1年	水俣病確認62年 救済は「終わっていない」
2018/4/29	福田次官処分 これでは再生できない 働き方改革 国民不在の数の横暴	日銀の物価目標「時期削除」の説明足りぬ 昭和の心 時代の意義を伝え続けよう	日銀は市場との対話の技術を磨け バリアフリー観光を広げよう	カジノ法案を国会に提出 賭博が観光の目玉なのか 点字毎日に特別賞 信頼高め使命感たしめたい	次世代車開発 変革期を乗り切る戦略が要る 過労死防止大綱 働き方改革の促進で実効性を	日銀物価目標「2%」は撤回しかない 雷印種苗の偽装 偽造体質の底が知れぬ	「多弱」野党/離合集散ではなく連携探れ	選挙のメント・モリ 週のはじめに考える	文化財保護法 活用は手厚く守ってこそ
2018/4/28	南北首脳会談 平和の定着につなげたい	南北首脳会談 微笑みより真の非核化を 米朝会談に向け圧力継続せよ	板門店宣言を北の完全非核化につなげよ カジノの懸念に応える審議を	11年ぶりの南北首脳会談 非核化への流れ止めるな	南北首脳会談 非核化の道筋はまだ見えない	南北首脳会談 非核化へ具体的に行動を	南北首脳会談/非核化へ具体的な道筋を示せ	非核化宣言を行おう 南北首脳会談	南北首脳会談 緊張緩和から非核化へ進め
2018/4/27	与党単独審議 これでは出せるか 大川小判決 万全の備えで子を守れ	大川小訴訟 避難意識の共有と徹底 欧州分断「内戦」煽る露に警戒せよ	「おもてなし」担う外国人を育てよう 日産・ルノー再々編への注文	防炎責任認めたい 大川小判決 教育現場への重い影響 福祉担う人材の確保 養育の悪用は見逃さぬ 「やりがいが伝わる工夫を	2040年の日本 人口減危機へ戦略を構築せよ 難民偽装申請 制度の悪用は見逃さぬ 国会の混乱 審議復帰に条件を付けるのか 地銀の経営統合 生き残りへの有力な選択肢だ	7空港民営化 全道の発展図る提案を 地銀の再編 顧客本位の判断が前提 クロマクロ資源 管理と漁業、両立はしからず 予防接種で備え確実に	大川小・控訴審判決/学校の事前防災 責任は重い 在宅被災者対策/教訓踏まえた支援の拡充を	国会の混乱 与党の責任はより重い 環境基本計画 地域の力が試される	国会の混乱 与野党とも正常化へ動け
2018/4/26	大相撲の伝統「女人禁制」を解くとき 研究と成果 前のめりを戒めよ	南北首脳が会談へ「完全な非核化」に道筋を 衣笠さんを悼む 個の魅力を表現者だった	農漁業を働き方改革の例外にするな 実効性ある気候変動外交を	大相撲と「女人禁制」 伝統だけでは通用しない 膠着状態の与野党対立 国会の機能回復を求め	国会の混乱 審議復帰に条件を付けるのか 地銀の経営統合 生き残りへの有力な選択肢だ	クロマクロ資源 管理と漁業、両立はしからず 予防接種で備え確実に	在宅被災者対策/教訓踏まえた支援の拡充を	大学の再編 学問と地域どう守るか はしかの流行 侮らざらずに予防接種を	自衛官の暴言 文民統制を軽んじている
2018/4/25	福田次官辞任「女性性が輝く」の惨状 医師偏在対策 医療界は責任の自覚を	福田次官の辞任 とうみ出切る機会を 使った 徴用工像 韓国政府の責任で阻止を	証券決済短縮を市場の活力向上に生かせ 学校の部活は地域が受け皿に	G7外相会合の共同声明 不安定要素に共同対処を 海賊版サイトの緊急遮断 それでも不透明感が残る	G7外相会合 対「北」圧力維持で結束を示した 海賊版サイト 接続遮断はやむを得ぬ措置 海賊版サイト 接続遮断は疑念拭えぬ	国会の混乱 不信の解消が最優先だ 武器携行命令 陸自の活動 検証不可 環境基本計画 政府の覚悟が問われる	自治体の公文書管理/国を引っ張る取り組み期待	財務次官辞職 認識を異に甚だしい 差別禁止条例 共生できる町づくりへ	運動部活動指針 行き過ぎを改める契機に
2018/4/24	国会空転 正常化の責任は与党に 気象情報 環境志向で利用模索を	G7外相会合 圧力継続の確認は当然だ 二ホンウナギ 管理強化で資源回復を	不祥事続出でも国会は審議するのが筋だ アルミ市場の混乱に警戒を	平行線たどったG20 保護主義への反応が鈍い 終末期をどう迎えるか 元気がうやむやに話し合おう	国民投票法改正 与野党は素直と合意形成せよ トルコ情勢 選挙前倒しで安定築けるのか	武器携行命令 陸自の活動 検証不可 環境基本計画 政府の覚悟が問われる	G20 貿易摩擦で対立/反保護主義で結束困難とは	非核化で立場の接近図れ 南北首脳会談へ	対米通商戦略 日本は筋を通し本道歩め
2018/4/23	要学金破産 返せる仕組みへ工夫を 環境基本計画「言い放し」にするな	日報と自衛隊 機能する態勢を整えよ 「特別な文書」の位置付けを	G20は保護主義の自制を促し続けよう 商工中金は再建へ危機感を	夫婦別姓で相次ぐ訴訟 選べぬ自由さいつまで 強化進むハンガリー EUを内部から揺るがす	環境基本計画 社会に順応した温暖化対策を 中国軍の演習 台湾への威圧で緊張高めるな	文化財の活用 保護との両立が前提 防災・減災 震災伝承拠点/宮城発の理念 具現化急げ	再生可能エネルギー 主役に起用するのなら 強い中国共産党 歓迎一色ではあるまい	働き方改革法案 時間規制の強化を優先に	
2018/4/22	北朝鮮の決定 完全な核放棄の追求を 憲法70年 権力の均衡を取り戻す	北朝鮮の表明 核放棄の道がみえない 民泊新法 ヤミ掃で安全確保せよ	実験中止では核放棄の道がみえない 日本原電支援は丁寧な説明を	新しい環境基本計画 SDGsの出遅れ挽回を 北朝鮮の「実験中止」宣言 意図を慎重に見極めたい	北「実験中止」非核化の意思表明は言えぬ シリア情勢 混乱の拡大を防ぐ戦略が要る	北の「実験中止」 完全非核化は譲れない フリーランス 保護の拡充を急ぎたい	北の核実験場廃棄/非核化へどこまで本気か	勤勉は美德だけれど 週のはじめに考える	北の核実験中止「完全な非核化」譲れない
2018/4/21	エネルギー戦略 政策の作り方も新しく 朝鮮学校補助 地域の一員自覚を	財務省とセクハラ 徹底調査と迅速な処分を 外国人労働者 人数先行の拡大は避けよう	海賊版サイトの横行が漫画を破壊する 変革問われる キューバ新世代	新しい環境基本計画 SDGsの出遅れ挽回を 北朝鮮の「実験中止」宣言 意図を慎重に見極めたい	年金制度改革 将来世代に対する負担が重くなる 新潟知事辞職へ 公開に就く覚悟が欠けていた	日米首脳会談 対北で実効ある連携を 日米首脳会談 懸念拭えぬ貿易新協議	日米首脳会談/隔たり超え世界の利益へ	セクハラ問題 事の本質を共有したい キューバの明日 変革の歩みは止めずに	混迷政局「うみを出す」約束させ
2018/4/20	日米首脳会談 米国内一辺倒が招く試練 日米首脳会談 それでもTPP復帰を	日米首脳会談 ミサイル放棄も譲れない 同盟の絆生かす備えと発信を	日米の新通商協定は自由貿易を基軸に 朝鮮半島安定に日本も努力を	計4時間の日米首脳会談 非核化へのゆめめ連携を	日米貿易協議 互恵関係の強化を 財務次官辞任 問われる人権配慮と報道倫理	日米首脳会談 対北で実効ある連携を 日米首脳会談 懸念拭えぬ貿易新協議	日米首脳会談/隔たり超え世界の利益へ	北朝鮮問題 同盟依存外交でよい 貿易問題 自由公正の筋を通せ	日米首脳会談 米国頼みでは限界がある
2018/4/19	財務次官辞任 幕引きにはならない 自衛官の暴言 文民統制からの逸脱だ	放送制度の見直し 国民の利益損なわないか 拉致問題 解決へ不断の努力続けよう	省庁の対立超え 持続可能な環境政策を セクハラ問題で辞任は当然だ	東電の日本原電 支援 優先すべきは廃炉と賠償 安倍・トランプ会談始まる 核とミサイル一体廃棄	日米首脳会談 同盟の結束で「北」に対処せよ 陸自イラク日報 陸自イラク日報の活動が分かる 大分の山崩れ 不意打ちの原因解明を	イラク日報/活動の徹底検証が必要だ 自衛官の暴言 組織の土壌、問題ないか	セクハラ疑惑 辞任で終わらせるなら 幹部自衛官暴言 旧軍の横暴想起させる	財務次官辞任 世論見誤り運きに失した	
2018/4/18	イラク日報「非戦闘地域」の検証を 王外相の来日 関係改善をより確かに	日中経済対話 前のめりの協力は危うい 次官のセクハラ 被害者は醜聞の犠牲者か	米中貿易摩擦の影響が心配だ 米口は対立あおらず対話を	財務省のセクハラ 疑念反論「名乗り出てはお門違」 陸上自衛隊のイラク日報 保存と公開を併行せよ	陸自イラク日報 陸自イラク日報の活動が分かる 大分の山崩れ 不意打ちの原因解明を	セクハラ疑惑 常識欠く財務省の対応 大分の山崩れ 不意打ちの原因解明を	放送制度の改革/政権弱体化公正な議論こそ	陸自イラク日報 派遣の正当性検証せよ 資格条項見直し 障害者の活躍支えたい	イラク日報開示 派遣の是非を再検証せよ
2018/4/17	司法取引 運用誤らず成果に導け 財務次官問題 混乱は深まるばかりだ	安倍首相の訪米 堅固な同盟で北に対処を 海賊版サイト 文化の泥棒は捨て置けぬ	日中首脳往来へ一歩一歩信頼醸成を 視聴者の利益を最優先に	政府の放送制度 議論 政治利用への警戒を高め 王毅中国外相の来日 後戻りしない関係構築を	日米首脳会談 同盟の結束で「北」に対処せよ 陸自イラク日報 陸自イラク日報の活動が分かる 大分の山崩れ 不意打ちの原因解明を	イラク日報公表 活動の検証を徹底せよ 日中対話 関係強化へ基盤固めを	緊急事態条項/権力乱用の懸念 拭えない	エネルギー教育 原子力への不信は募る 広がる欧州の溝 価値観重視し結束を	内閣支持率下落 不信を受け止め様を正せ
2018/4/16	熊本地震2年「在宅被災者」を支える 憲法70年 一票の平等なお道遠く	熊本地震2年 耐震化の先送りは禁物だ 働き方改革法案 丁寧な説明で理解求めよ	感動を生む小売りのイノベーションを 「最期」に向き合い語り合おう	北朝鮮情勢と首相訪米 密に認識のすり合わせを	民進・希望新党 数合わせでは支持は戻るまい 自動運転ルール 交通の一大革新に備えを急げ	町村議会改革 自治機能高める制度に フェイスブック 情報保護の責任自覚を	地方議会研究報告/手続きも中身も不可解だ	シリア攻撃 力任せでは平和は来ぬ 日中関係改善 信頼回復へ一歩ずつ	自殺者2万人 小さなSOSを見逃すな
2018/4/15	シリア攻撃 無責任な武力行使だ PKO日報 問われる統幕長の自覚	シリア攻撃 やむを得ない阻止行動だ 南シナ海 中国の「力の支配」許すな	武力行使でシリアの混乱は解決できない タクシーの規制緩和を着実に	米英仏軍がシリア攻撃 対立の泥沼化を懸念する	対シリア攻撃 アサド政権の蛮行を阻めるか 邦画アーカイブ 世界に誇れる資産を守ろう	シリア攻撃 戦火を広げてはならぬ 再生エネルギー 主力化への道筋明示を	シリア攻撃/内戦 終結がもたらす遠く	針の穴にラクダを 通す 週のはじめに考える	シリア攻撃 米口は危機回避へ自制を
2018/4/14	性教育 生徒を守るためにこそ 海賊版サイト 拙速、危険な政府対策	フェイスブック 個人情報と開放性を守れ 森友問題と財務省 目にも余る疑惑をどう正す	米国のTPP復帰を粘り強く促せ 五輪の本格的な派手対策を	混迷深まる「政と官」不都合な事案隠したツケ 財務次官のセクハラ疑惑 自ら動かない政壇の縮さ	同僚警察官射殺 こんな巡査がなぜ組織にいる 熊本地震2年 仮住まいの解消が最優先だ エネルギー戦略 長期の安定供給をどう築くか	野党の再編 拙速では理解得られぬ 熊本地震2年 息の長い支援が必要だ 原発周辺補助金「看板」に偽りはないか	働き方改革法案/拙速な審議なら禍根を残す	障害者の監禁 家族追いつかぬ社会に 女性と大相撲 伝統を守ってこられず 警官が撃つ 銃持つ責務か締め	米中貿易摩擦 賢明な落としどころを探れ
2018/4/13	シリア緊迫 武力では解決しない	長期エネルギー戦略 足元の課題解決を急げ	米国のTPP復帰を粘り強く促せ	混迷深まる「政と官」不都合な事案隠したツケ 財務次官のセクハラ疑惑 自ら動かない政壇の縮さ	同僚警察官射殺 こんな巡査がなぜ組織にいる 熊本地震2年 仮住まいの解消が最優先だ エネルギー戦略 長期の安定供給をどう築くか	野党の再編 拙速では理解得られぬ 熊本地震2年 息の長い支援が必要だ 原発周辺補助金「看板」に偽りはないか	司法取引6月から 審判停止の対	熊本地震2年 被災者に寄り添う様	

	李明博氏逮捕不正を防ぐ政治改革	司法取引 適正な運用で実績重ねよ	談合の根絶に全力をあげよ	保護主義強める米 混乱広がる独善的強硬策	高齢者虐待 施設での急増は看過できない	コンサドーレ 名将とさらなる高みへ	強み生かそう	考える	には
2018/3/24	米の対中制裁 貿易戦争回避に全力を注ぐ	米国の貿易制裁 国際秩序を損なう力強き	米国は一方的措置で通商秩序を乱すな	自民党の9条改定論議 熱成りため複雑な決着	米9条改定案 明快な条文へ熟議が必要だ	米輸入制限発動 貿易戦争阻止が急務だ	年金の個人情報 漏れ/国民の信頼また揺らいだ	北海道再稼働 全島避難はできるのか	自民改憲案 国民の疑問は置き去りに
	憲法70年 災害で改憲の危うさ	北海道再稼働 7年の空白は無視できぬ	旧弊断てぬ韓国 政治を憂う	安全運転で始まったバウエルFRB体制	本番迎えた19年 就活 脱「横並び」思想で選抜を	北方領土問題 粘り強い交渉で局面打開を	機密費文書開示/支出 検証できる仕組みを	軍事力の統制なくす 9条「自衛隊」明記論	北海道再稼働 安全対策に終わりはない
2018/3/23	憲法70年 ずさん極まる9条論議	日露交渉 目先の成果は利益損なう	G20と仮想通貨不正の阻止へ連携深めよ	2期目の黒田日銀は政策検証を柔軟に	第90回のセンバツ開幕 節目にふさわしい活躍を	外国人労働者 現況を見据え対応が要る	授業調査問題 看過できぬ政治の圧力	中国新体制 強硬外交に変化はあ	安全対策に終わりはない
	北海道再稼働 「地元同意」置き去りに	アマゾン立ち入り トップ企業の自覚を促す	2期目の黒田日銀は政策検証を柔軟に	「引越」難民 現象 春の集中を見逃す契機に	教育現場への介入 なかったか	外国人労働者 現況を見据え対応が要る	年金情報の管理 新たな信頼が損なわれた	中国新体制 強硬外交に変化はあ	安全対策に終わりはない
2018/3/22	菅政権2期目 社会の変化は阻めない	アマゾン立ち入り トップ企業の自覚を促す	2期目の黒田日銀は政策検証を柔軟に	「引越」難民 現象 春の集中を見逃す契機に	教育現場への介入 なかったか	外国人労働者 現況を見据え対応が要る	年金情報の管理 新たな信頼が損なわれた	中国新体制 強硬外交に変化はあ	安全対策に終わりはない
	公害半世紀 患者の苦痛を忘れまい	アマゾン立ち入り トップ企業の自覚を促す	2期目の黒田日銀は政策検証を柔軟に	「引越」難民 現象 春の集中を見逃す契機に	教育現場への介入 なかったか	外国人労働者 現況を見据え対応が要る	年金情報の管理 新たな信頼が損なわれた	中国新体制 強硬外交に変化はあ	安全対策に終わりはない
2018/3/21	政官のゆがみ 官僚は政権の道具か	アマゾン立ち入り トップ企業の自覚を促す	2期目の黒田日銀は政策検証を柔軟に	「引越」難民 現象 春の集中を見逃す契機に	教育現場への介入 なかったか	外国人労働者 現況を見据え対応が要る	年金情報の管理 新たな信頼が損なわれた	中国新体制 強硬外交に変化はあ	安全対策に終わりはない
	大学生と読書 又皆さんに背中を預けよ	アマゾン立ち入り トップ企業の自覚を促す	2期目の黒田日銀は政策検証を柔軟に	「引越」難民 現象 春の集中を見逃す契機に	教育現場への介入 なかったか	外国人労働者 現況を見据え対応が要る	年金情報の管理 新たな信頼が損なわれた	中国新体制 強硬外交に変化はあ	安全対策に終わりはない
2018/3/20	「森友」審議 首相の説明では足りない	ブーチン氏4選 拙速な関係改善は戒めよ	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ
	ブーチン氏4選 深まる独裁色への懸念	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
2018/3/19	入試英語改革 東大の重いは認められ	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
2018/3/18	春闘 賃上げ、さらに進めよ	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
2018/3/17	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
	トイノ新政権 寛容さを統合の再建	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
2018/3/16	憲法70年 ます政治と行政を正せ	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
2018/3/15	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
2018/3/14	福島第一廃炉 責任の重さを忘れるな	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
2018/3/13	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
2018/3/12	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
2018/3/11	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
2018/3/10	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
2018/3/9	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
2018/3/8	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
2018/3/7	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建
	大飯原発稼働 課題が山積のまま	大問原発訴訟 明快な司法の論理を示す	年金支給漏れに 潜む高齢社会の落とし穴	成田に第3滑走路 地域共生の視点忘れず	米の鉄鋼関税 日欧は結束し翻意迫れ	春闘 賃上げ、さらに進めよ	辺野古判決 司法の存在意義どこへ	前川氏の講演 調査は明らかな介入だ	トイノ新政権 寛容さを統合の再建

2018/3/6	中国国防費 不透明さが脅威深める 無償化の条件 大学への無用の介入だ	中国の国防費 独裁者の軍拡を警戒せよ メルケル政権 国際協調の牽引役を望む	中国国有企业の肥大化を強く懸念する ドイツ大連立の多難な再出発	中国の全人代が開幕 デジタル独裁に進む懸念 メルケル大連立が継続へ 中道路線を維持せよ	日銀新体制 異次元緩和の引き際は問題だ 独メルケル政権 欧州安定に資する大連立維持	ドイツの大連立 欧州安定へ責任は重い パリンピック 共生社会をつくる力に	強制不妊 救済の動き／スピード感を持って対応を	ウナギとマグロ 食べられなくなる前に メルケル氏再び 欧州の価値観を再考せよ	カジノ規制案 どこか「敵し過ぎる」のか 認知症と運転 長寿社会を支える仕組みを
2018/3/5	日韓歴史問題ともに未来に進むには 五輪の応援 混迷し越えぬために	サイバー防衛 東京五輪にとどまらない 「カブシ」の規制 依存症対策と胸張れるか	新興国は力強い成長へ改革を問われる シリアの混迷を拡大させるな	大学の授業料無償化に条件 学問への干渉にならぬ 五輪報告会の公開「規制」JOCは硬直的に過ぎ	憲法9条改正案 世論喚起へ具体的な論議に ブーチン演説 米国の対立激化を懸念する	サンマ公海漁 資源保護と両立を図る 日銀総裁所信 「出口」への説明足りぬ	仙台・山形連携協定／「山形生活圏」新たな目標に	米国の核戦略 軍縮こそが安全への道 AV出演強要 被害救済の方策を急げ	ウナギ稚魚減少 率先して資源保護活動を
2018/3/4	福島原発被災地 まちの再生、探り続ける	旧優生保護法 謝罪と救済は国の責務だ 読書時間「ゼロ」 豊かな言葉と教養を失う	リニア談合の全容 説明を急げ 米政権は貿易戦争の危険を冒すのか	五輪報告会の公開「規制」JOCは硬直的に過ぎ 逃げの答弁続く 裁量労働制の劣化が止まらない	米鉄鋼輸入制限 報復合戦を引き起こす短慮だ リニア談合逮捕 捜査尽くし全容解明を	仙台・山形連携協定／「山形生活圏」新たな目標に	水陸機動団は有効か 変化への対応に考える	選択的夫婦別姓 「時代の要請」踏まえない	
2018/3/3	森友と財務省 事実を調査し、公表せよ ブーチン演説 無責任な軍拡競争だ	リニア談合 社会に対する背信行為だ 文大統領の外交 日本を非難している時か	不安拭きぬロシアの大国主義 裁量労働制をいつまで先送りするのか 新幹線の安全 横断した川崎重工	福島第1原発の凍土遮水壁 費用に見合う対策なのか 防衛研究所の対中報告書 緊張緩和へ日本も責任を	米鉄鋼輸入制限 報復合戦を引き起こす短慮だ リニア談合逮捕 繰り返されるセネコンの摘発	リニア談合逮捕 捜査尽くし全容解明を 文氏の対日批判 「慰安婦」解決に資せぬ	新幹線の台車亀裂／重なるミス深刻に捉えたい	リニア談合逮捕 どこまで続く悪弊か 米国の輸入制限 安倍首相は自制促せ	のぞみ台車亀裂 さまざまな品質管理に 教育の充実 改革せずとも実現できる
2018/3/2	働き方改革 「高プロ」制度も削除を 「のぞみ」亀裂 安全確保を最優先に	「裁量制」切り離し 必要を示す議論を立て直せ のぞみ台車亀裂 言語道断の不正な製造だ	裁量労働制をいつまで先送りするのか 新幹線の安全 横断した川崎重工	裁量労働制をいつまで先送りするのか 「一括」が無理 新幹線台車の不正加工 強度が犠牲にされる	裁量労働制断念 冷静に審議できる環境を整えよ 文大統領演説 歴史を歪曲する「反日」体質	働き方改革法案 切り直ししが不可欠だ のぞみ台車亀裂 メーカーの責任は重大	裁量労働制の削除／国民の不信、疑念は拭きぬ	裁量労働制 断念で幕引きとする 台車削りすぎ 現場の力を高めねば	裁量制提出断念 「1強」へのほころび見えた シリア内戦 「地上の地獄」放置するな
2018/3/1	憲法70年 理のない自民の9条論 予算案参院へ 山積する疑問に答よ	WTO勧告 韓国は日本の魚なぞ嫌う 「ヤミ民泊」を根絶せよ	習近平政権の終わりのない強権政治 仕事内容を学生に十分伝えよ	自民党の9条改憲論議 どの条文も問題がある シリア停戦決議採択 「地上の地獄」に終止符を	旧優生保護法 強制的に不妊の被害を救済したい 防犯カメラ補助 個人情報保護を厳格に	カゾノ法案／根本的議論 深まってい	記憶で未来を守れ 比企二水爆実験の教訓	優生手術の実態 解明へ都道府県も行動を 「一票の格差」 「合憲」判断に甘んじな	
2018/2/28	カジノ法案 依存症対策が先決だ ロビンギャ 難民帰還に日本が力を	「3・11」を前に 避難行動の実践と継続を 慰安婦問題 合意破りは外交の破壊だ	フリーランスで働く人の支援を多面的に 被災地水産物の禁輸是正を	裁量労働制が問うもの 実態に応じた区分が必要 政府の気候変動適応法案 自治体の計画がカギ	「北」の対話姿勢 非合法的な意思をまず見極めよ 障害者の雇用 職場定着の支援を強化したい	再生エネルギー 普及／コスト低減へ知恵絞る時だ	中国主席の任期 ぬげの歴史に学ばぬか フリーランス 活躍には守る手だ	中国主席の任期 ぬげの歴史に学ばぬか フリーランス 活躍には守る手だ	
2018/2/27	平昌の東京五輪への思いをつなぐ 中国改憲案 習氏の危うい強権志向	習氏の任期延長 歯止めなき独裁が心配だ 平昌五輪開幕 東京の成功へひた走る	五輪使った北の融和姿勢に不安に乗るな 温暖化の被害抑制に踏み出せ	北朝鮮が「米朝対話の用意」 振り回される冷戦必 中国主席の「任期延長」 歯止めなき独裁が心配だ	習氏の任期延長 歯止めなき独裁が心配だ 平昌五輪開幕 東京の成功へひた走る	平昌冬季五輪開幕／教訓を東京にどう生かすか	北朝鮮高官発言 北朝対話に期待 ESG投資 利益至上主義に別れを	平昌五輪開幕 勢いと教訓を東京五輪へ 鉄鋼輸入制限 米国の独善的発動を慎め	
2018/2/26	鉄鋼輸入制限 米国の発動を自制せよ 宇宙ビジネス 民間の力を引き出そう	フリー契約の保護 労働環境の改善急ぎたい 外国人労働者 柔軟思考で受け入れを	多様性に富む取締役会が経営に強さを 規律問われる 仮想通貨業界	平昌冬季五輪開幕 多くの感動を残した17日間 防衛費めぐる 予算審議 低調な安保議論を危ぶむ	春闘労使交渉 賃金底上げへの起点にしたい がんゲノム医療 患者の苦しみを減らす一助に	平昌五輪開幕 非合法化へのきっかけに 平昌五輪開幕 成果を次ににつなげたい	東北の企業倒産／小泉状態に潜む危うい危機	宇宙計画工程表 安全保障偏重に募る懸念	
2018/2/25	米国の統規制 若者の声を受け止めよ 五輪と南北 「テロ高官」をなぜ迎えるか	シリア内戦 米露は流血の現実を見よ 公務員の定年延長 民間のお手本にならぬか	水産物禁輸でWT0の勧告 日本は安かぎる努力を 「教育充実」の自民改憲案 あらわになった自己矛盾	春闘労使交渉 賃金底上げへの起点にしたい がんゲノム医療 患者の苦しみを減らす一助に	平昌五輪開幕 非合法化へのきっかけに 平昌五輪開幕 成果を次ににつなげたい	東北の企業倒産／小泉状態に潜む危うい危機	現実を見極める目を 遇のはじめに考える	相続制度見直し 人生100年時代を生かす	
2018/2/24	会社法見直し 株主との対話を常に 原発ゼロ法案 国会でおおいに論じよ	公務員の定年延長 民間のお手本にならぬか 竹島の日 政府として記念日制定を	水産物禁輸でWT0の勧告 日本は安かぎる努力を 「教育充実」の自民改憲案 あらわになった自己矛盾	対韓WTO勝訴 被災地産品の禁輸是正を急げ 皇太子さま58歳即位に向けた覚悟を示された	平昌五輪開幕 非合法化へのきっかけに 平昌五輪開幕 成果を次ににつなげたい	東北の企業倒産／小泉状態に潜む危うい危機	102歳の自殺 原発事故のつらさ 習氏の絶対権力 官も民も震え上がる	専守防衛 なし崩しの脱衛 許されぬ 経団連次期会長 政治に直言する存在に	
2018/2/23	裁量労働制 法案から分離し出せ 日本郵便判決 格差是正を促す判断だ	裁量労働制 法案から分離し出せ ハッシュトの金「団結と個の力」を	裁量労働制をめぐる本質的論議を深めよ 漁獲の再編進め 効率利用を	契約社員の待遇差は違法 企業は時代変化に対応 女子スケート金 一体的な強化策が実を結んだ	裁量労働制 法案から分離し出せ ハッシュトの金「団結と個の力」を	働き方改革法案／裁量労働制の拡大撤回を	食品ロス もうやめなさいませんか 選択的夫婦別姓 意識変化を受けとめよ	米軍機トラブル 再び防止「求めるだけ」 裁量労働制 疑問は一層深まった	
2018/2/22	憲法70年 教育は政権の道具か 米軍機トラブル 主権国家としての使命	裁量労働制 実施延期で議論を深めよ 米国の輸入制限 米高騰を懸念する	中国の「一帯一路」に是々非々で対応せよ ドイツ政局は混迷脱せるか	成年後見の「欠格事項」 社会参加へ矛盾の解消を 象牙の違法取引 日本市場の穴を塞ぎたい	裁量労働制 法案から分離し出せ ハッシュトの金「団結と個の力」を	米軍機トラブル 再び防止「求めるだけ」 裁量労働制 疑問は一層深まった	金子兜太氏死去 平和の俳句たのむか 裁量労働制 疑問は一層深まった	戸籍と番号制 費用と効果が見合うか ミュンヘン会議 外交重視の国際秩序を	
2018/2/21	強制不妊手術 救済に向け調査を急げ わき立つ五輪 殻を破った先の輝き	裁量労働制 実施延期で議論を深めよ 米国の輸入制限 米高騰を懸念する	中国の「一帯一路」に是々非々で対応せよ ドイツ政局は混迷脱せるか	成年後見の「欠格事項」 社会参加へ矛盾の解消を 象牙の違法取引 日本市場の穴を塞ぎたい	裁量労働制 法案から分離し出せ ハッシュトの金「団結と個の力」を	米軍機トラブル 再び防止「求めるだけ」 裁量労働制 疑問は一層深まった	戸籍と番号制 費用と効果が見合うか ミュンヘン会議 外交重視の国際秩序を	戸籍と番号制 費用と効果が見合うか ミュンヘン会議 外交重視の国際秩序を	
2018/2/20	技能実習制度 人権への目配り急め 新出生前診断 妊婦を支える態勢を	裁量労働制 実施延期で議論を深めよ 米国の輸入制限 米高騰を懸念する	中国の「一帯一路」に是々非々で対応せよ ドイツ政局は混迷脱せるか	成年後見の「欠格事項」 社会参加へ矛盾の解消を 象牙の違法取引 日本市場の穴を塞ぎたい	裁量労働制 法案から分離し出せ ハッシュトの金「団結と個の力」を	米軍機トラブル 再び防止「求めるだけ」 裁量労働制 疑問は一層深まった	戸籍と番号制 費用と効果が見合うか ミュンヘン会議 外交重視の国際秩序を	戸籍と番号制 費用と効果が見合うか ミュンヘン会議 外交重視の国際秩序を	
2018/2/19	米予算案 赤字膨張に潜む危うさ 高齢化と年金 不安にこたえる改革こそ	裁量労働制 実施延期で議論を深めよ 米国の輸入制限 米高騰を懸念する	中国の「一帯一路」に是々非々で対応せよ ドイツ政局は混迷脱せるか	成年後見の「欠格事項」 社会参加へ矛盾の解消を 象牙の違法取引 日本市場の穴を塞ぎたい	裁量労働制 法案から分離し出せ ハッシュトの金「団結と個の力」を	米軍機トラブル 再び防止「求めるだけ」 裁量労働制 疑問は一層深まった	戸籍と番号制 費用と効果が見合うか ミュンヘン会議 外交重視の国際秩序を	戸籍と番号制 費用と効果が見合うか ミュンヘン会議 外交重視の国際秩序を	
2018/2/18	追悼碑判決 安易な規制への警鐘だ 憲法70年 「合区」改憲、筋通らぬ	裁量労働制 実施延期で議論を深めよ 米国の輸入制限 米高騰を懸念する	中国の「一帯一路」に是々非々で対応せよ ドイツ政局は混迷脱せるか	成年後見の「欠格事項」 社会参加へ矛盾の解消を 象牙の違法取引 日本市場の穴を塞ぎたい	裁量労働制 法案から分離し出せ ハッシュトの金「団結と個の力」を	米軍機トラブル 再び防止「求めるだけ」 裁量労働制 疑問は一層深まった	戸籍と番号制 費用と効果が見合うか ミュンヘン会議 外交重視の国際秩序を	戸籍と番号制 費用と効果が見合うか ミュンヘン会議 外交重視の国際秩序を	
2018/2/17	日銀の人事 「次の5年」国会で語れ	裁量労働制 実施延期で議論を深めよ 米国の輸入制限 米高騰を懸念する	中国の「一帯一路」に是々非々で対応せよ ドイツ政局は混迷脱せるか	成年後見の「欠格事項」 社会参加へ矛盾の解消を 象牙の違法取引 日本市場の穴を塞ぎたい	裁量労働制 法案から分離し出せ ハッシュトの金「団結と個の力」を	米軍機トラブル 再び防止「求めるだけ」 裁量労働制 疑問は一層深まった	戸籍と番号制 費用と効果が見合うか ミュンヘン会議 外交重視の国際秩序を	戸籍と番号制 費用と効果が見合うか ミュンヘン会議 外交重視の国際秩序を	

2018/2/16	米艦の防護 情報公開の名に値せぬ 天皇即位儀式 憲法の理念に忠実に	北朝鮮の洋上密輸 制裁をやりぬく措置急げ 日本選手の活躍 スポーツの教訓胸に刻む	米財政赤字膨張の市場への影響が心配 主権者教育を奨めるもの	日米韓の対北朝鮮政策 すべきは作らない 8期連続のプラス成長 カンフル剤はもう要らぬ	高校指導要領 生徒の探究心を育てる授業に 次世代携帯通信料金抑制と危機管理が重要だ	生新年度予算案 総仕上げの成果見えぬ 米の高校で乱射銃を規制するしかない	首相の答弁撤回 裁量労働制の根拠 掘らぬ	首相の答弁撤回 法案の再考が必要 小平・銀 高木・銅 変わることを恐れない	首相が答弁撤回 「働き方」法案の再検討を 高校指導要領 現場の創意を生かしてこそ
2018/2/15	裁量労働制拡大 答弁撤回はダメ 高校指導要領 木に竹を接ぐおかしさ	高校の新指導要領 国の歴史に愛情を持って 凍える北半球 温暖化対策のみで十分か	思えない景気回復に 懐心せず改革進めよ 仮想通貨取引に リスク意識を	高次の新指導要領案 「探究する授業」の創造を 公用電子メールの管理 自動廃棄では検証できぬ	小平・高木快挙 日本の底力示した 同時メダル 認知症受刑者 検査を再犯防止につなげたい	高校指導要領 現場の自主性を第一に 8期連続の成長 賞上げは待ったなし	GDP8期連続増 景気下押しリスクに警戒を	高校の指導要領 社会に通用する 医師の働き過ぎ 守られるべき労働者だ	GDP 賞上げて 持続的な成長を 佐川氏国会招致 政府、与党はなぜ拒むのか
2018/2/14	森友問題 佐川氏招致は不可欠だ AV出演強要 相談体制の充実を急げ	日本選手と薬物 採取検査を徹底調査せよ 再生エネ買い取り 国民負担の軽減が足りぬ	南北首脳会談は 非核化の進展が前提だ 佐川長官は逃げずに説明を	送電線の有効活用で再生エネを伸ばそう 漫画「君たちはどう生きるか」 道しるべを求めている	仮想通貨 お金とは言えぬ授業の対象だ 中国の北極白書 権益拡大の動きを警戒したい	「森友」国会論戦 佐川氏招致が不可欠だ 大学無償化 選別より幅広い支援を	国有地売却で新文書/意図的な隠蔽はあったのか	「森友」問題 佐川氏喚問が不可欠だ 石牟礼道子さん 不火の海の精として	「森友」問題 佐川氏喚問が不可欠だ 石牟礼道子さん 不火の海の精として
2018/2/13	診療報酬改定 効率的な医療めざして 岐路のドイツ 政治空白に終止符を	米国の新核戦略 日本国民の安全に資する 金正男氏暗殺1年 独裁国家の凶行忘れぬ	対アジアのEPAを 21世紀型に改めよ 震災アインザイブルエンザ 休養する機会と心得よう	送電線の有効活用で再生エネを伸ばそう 漫画「君たちはどう生きるか」 道しるべを求めている	中国の北極白書 権益拡大の動きを警戒したい 地方議員年金 なり手不足解消に現実視せよ	無期転換ルール 雇止めは許ささない 財政健全化 財政見直しを現実視せよ	原発再稼働意見書/目に余る住民軽視、議論軽視	力の信奉を憂慮する トランプ氏と核兵器	大学入試ミス 解答は公表を原則にせず
2018/2/12	若者の自殺 SOS の出方伝えろ 石牟礼さん「近代」を問い続けて	台湾東部地震 今度は日本が支える番だ インフルエンザ 休養する機会と心得よう	対アジアのEPAを 21世紀型に改めよ 震災アインザイブルエンザ 休養する機会と心得よう	平昌五輪の南北統一旗 政治利用控える慎重さを 生活保護費の減額 母子家庭の困窮が深まる	診療報酬改定 「在宅」支える体制作りを急げ 森林経営法案 新税の無駄遣いは許さぬ	司法取引 冤罪防ぐ 方針が見えぬ ワインの表示 新基準で「道産」浸透を	全袋検査見直しへ/風評克服へ 公開で議論を	人口減の先を見据えて 週のはじめに考える	議員年金 お手盛り復活は言語道断
2018/2/11	南北朝鮮対話 非核化の目標、堅持を 票の焼却 選挙の重み忘れぬ不正	南北会談 文氏は「勝利の水」に乗るな 建国記念の日 祝典は日本が支える	対アジアのEPAを 21世紀型に改めよ 震災アインザイブルエンザ 休養する機会と心得よう	平昌五輪の南北統一旗 政治利用控える慎重さを 生活保護費の減額 母子家庭の困窮が深まる	南北朝鮮会談 「北」の改善はあり得ない 大都市水害対策 周知した1区域避難の重要性	「北」の訪朝要請 核放棄への道筋が必要 道の鉄道報告書 地元の理解欠かさない	山形県のコメ作り 戦略/危うい食味ランキング依存	文氏訪朝要請 南北だけ先行させず 香港立法会補選 立候補すら認めぬとは	南北対話 首脳会談に急ぎすぎるな
2018/2/10	日韓の首脳 往来交流の歩を重ね 米国の核戦略 影響の広がり、注視を	文在寅大統領 「連携」と圧力行動で連携を 平昌五輪開幕 異形の大会に誰がしたか	日韓首脳は対話 継続で清埋める努力を 優先保護法の過去に向き合え	日韓首脳会談 冷静な対話の積み重ね 産経新聞の沖繩2紙中傷 報道の本質を再確認す	日韓首脳会談 冷静な対話の積み重ね 産経新聞の沖繩2紙中傷 報道の本質を再確認す	日韓首脳会談 冷静な対話の積み重ね 産経新聞の沖繩2紙中傷 報道の本質を再確認す	高齢者施策見直し/多様さに対応きめ細かに	9条改正議論 切迫性欠く自衛隊明記 東電に賠償命令 放射線に生きる権利ある	日韓首脳会談 脅威に対し連携する時だ 改正労働契約法 定数就業を広める契機に
2018/2/9	金正恩氏の妹 訪韓を説得の機会に 憲法70年 自民の抱えるジレンマ	診療報酬改定 医師不足と偏在に 線えを 政治色の配布 法改正で問題の根を絶て	日韓首脳は対話 継続で清埋める努力を 優先保護法の過去に向き合え	平昌五輪開幕 異形の大会に誰がしたか 平昌冬季五輪競きょう開幕 国家間競争を超えた祭典に 読書感想文コンクール 本が引き出す「考える力」	平昌五輪開幕 「北」の政治宣伝は許さぬ 診療報酬改定 安心できる在宅医療に	平昌五輪競きょう開幕/スポーツの公正さ責めたい	平昌五輪開幕 汚れなき舞台であれ 北軍事パレード 不信の増幅もうやめよ	平昌五輪開幕 汚れなき舞台であれ 北軍事パレード 不信の増幅もうやめよ	日韓首脳会談 脅威に対し連携する時だ 改正労働契約法 定数就業を広める契機に
2018/2/8	北陸の大雪 日頃から備える意識を 中学の部活動 「自前主義」を離れて	北方領土の日 ロシアの不誠実さ許すな 米副大統領来日 偽りの融和認めぬ結果を	対アジアのEPAを 21世紀型に改めよ 震災アインザイブルエンザ 休養する機会と心得よう	平昌五輪開幕 異形の大会に誰がしたか 平昌冬季五輪競きょう開幕 国家間競争を超えた祭典に 読書感想文コンクール 本が引き出す「考える力」	米副大統領来日 北の融和姿勢に感ぜられぬ 緑色配布問題 疑念を持たれぬよう襟を正せ	安倍ベンス会談 日米韓で戦略の共有を 衆院1票の格差 不断の見直しが必要だ	受動喫煙対策案/健康増進の後退は許さぬ	北陸の豪雪 克雪に英知を集めた 医療の見直し 介護との一体化進むか	平昌五輪開会へ 平和と友好親善の祭典に 世界同時株安 实体经济への悪影響防げ
2018/2/7	核戦略と日本 これが被爆国の談話か 陸自へり墜落 現場のひずみにも目を	陸自へり墜落 原因究明し再発の防止を 世界株安連鎖 冷静な対応を見極めたい	世界同時株安で 問われる政策協調 大学入試の透明性を高めよ	米金利上昇で 世界株安 新たな局面へ覚悟が要る 陸自へり墜落 整備体制の総点検を急げ ワナギ雑魚の記録の不流 資源の激減前提で対策を	朝鮮半島 韓国は領土を五輪に絡めたい 陸自へり墜落 整備体制の見直しを急げ 米核戦略見直し 現実を踏まえた抑止強化策に	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ
2018/2/6	台湾海峡空路 対話を拒む狭き中国 名護市長選 民意は一律ではない	米護市長選 民意は一律ではない 平昌五輪 北朝鮮の勝手にさせるな	世界同時株安で 問われる政策協調 大学入試の透明性を高めよ	米金利上昇で 世界株安 新たな局面へ覚悟が要る 陸自へり墜落 整備体制の総点検を急げ ワナギ雑魚の記録の不流 資源の激減前提で対策を	朝鮮半島 韓国は領土を五輪に絡めたい 陸自へり墜落 整備体制の見直しを急げ 米核戦略見直し 現実を踏まえた抑止強化策に	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ
2018/2/5	京大出題ミス 解答を公表し再発防止 米国の核戦略 歴史に逆行する愚行	介護報酬改定 抑制へ踏み込みが小型マクロ源 回復ヘルル順守を NAFTA再交渉 「多期間」復讐の試金石だ 相模理手改定 公益に資する組織的な	安定成長に手前問われる新FRB議長 これで受動喫煙を防げるか	米金利上昇で 世界株安 新たな局面へ覚悟が要る 陸自へり墜落 整備体制の総点検を急げ ワナギ雑魚の記録の不流 資源の激減前提で対策を	朝鮮半島 韓国は領土を五輪に絡めたい 陸自へり墜落 整備体制の見直しを急げ 米核戦略見直し 現実を踏まえた抑止強化策に	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ
2018/2/4	京大出題ミス 解答を公表し再発防止 米国の核戦略 歴史に逆行する愚行	介護報酬改定 抑制へ踏み込みが小型マクロ源 回復ヘルル順守を NAFTA再交渉 「多期間」復讐の試金石だ 相模理手改定 公益に資する組織的な	安定成長に手前問われる新FRB議長 これで受動喫煙を防げるか	米金利上昇で 世界株安 新たな局面へ覚悟が要る 陸自へり墜落 整備体制の総点検を急げ ワナギ雑魚の記録の不流 資源の激減前提で対策を	朝鮮半島 韓国は領土を五輪に絡めたい 陸自へり墜落 整備体制の見直しを急げ 米核戦略見直し 現実を踏まえた抑止強化策に	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ
2018/2/3	「安保法」訴訟 自主の主張 札幌の火災 困難者に「住」の保障を	NAFTA再交渉 「多期間」復讐の試金石だ 相模理手改定 公益に資する組織的な	安定成長に手前問われる新FRB議長 これで受動喫煙を防げるか	米金利上昇で 世界株安 新たな局面へ覚悟が要る 陸自へり墜落 整備体制の総点検を急げ ワナギ雑魚の記録の不流 資源の激減前提で対策を	朝鮮半島 韓国は領土を五輪に絡めたい 陸自へり墜落 整備体制の見直しを急げ 米核戦略見直し 現実を踏まえた抑止強化策に	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ
2018/2/2	茂木氏と線香 政治倫理ははずこへ 在外被爆者 理念に背く切り捨て	憲法と緊急事態 任期延長だけでは足りない 札幌の火災 困難者に「住」の保障を	この改定では介護保険の未来が危うい 名門ゼロックス買収の教訓	米金利上昇で 世界株安 新たな局面へ覚悟が要る 陸自へり墜落 整備体制の総点検を急げ ワナギ雑魚の記録の不流 資源の激減前提で対策を	朝鮮半島 韓国は領土を五輪に絡めたい 陸自へり墜落 整備体制の見直しを急げ 米核戦略見直し 現実を踏まえた抑止強化策に	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ
2018/2/1	受動喫煙法案 「対策を徹底」はどこへ 訪日観光客 集中和らげる工夫を	札幌の火災 困難者に「住」の保障を 「習」思想と憲法 個人独裁強化を懸念する	この改定では介護保険の未来が危うい 名門ゼロックス買収の教訓	米金利上昇で 世界株安 新たな局面へ覚悟が要る 陸自へり墜落 整備体制の総点検を急げ ワナギ雑魚の記録の不流 資源の激減前提で対策を	朝鮮半島 韓国は領土を五輪に絡めたい 陸自へり墜落 整備体制の見直しを急げ 米核戦略見直し 現実を踏まえた抑止強化策に	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ
2018/1/31	「森友」論戦 不信 仮想通貨 リスクの説明、徹底を	「習」思想と憲法 個人独裁強化を懸念する 国務庁長官、説明責任から逃げるな	この改定では介護保険の未来が危うい 名門ゼロックス買収の教訓	米金利上昇で 世界株安 新たな局面へ覚悟が要る 陸自へり墜落 整備体制の総点検を急げ ワナギ雑魚の記録の不流 資源の激減前提で対策を	朝鮮半島 韓国は領土を五輪に絡めたい 陸自へり墜落 整備体制の見直しを急げ 米核戦略見直し 現実を踏まえた抑止強化策に	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ
2018/1/30	河野外相訪中 機運つかみ首脳往来を 「何人死んだ」 沖繩めぐり政治の劣化	「習」思想と憲法 個人独裁強化を懸念する 国務庁長官、説明責任から逃げるな	この改定では介護保険の未来が危うい 名門ゼロックス買収の教訓	米金利上昇で 世界株安 新たな局面へ覚悟が要る 陸自へり墜落 整備体制の総点検を急げ ワナギ雑魚の記録の不流 資源の激減前提で対策を	朝鮮半島 韓国は領土を五輪に絡めたい 陸自へり墜落 整備体制の見直しを急げ 米核戦略見直し 現実を踏まえた抑止強化策に	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ
2018/1/29	TPPと米国 復帰へ保護主義見直し 介護報酬改定 利用者本位を忘れずに	「習」思想と憲法 個人独裁強化を懸念する 国務庁長官、説明責任から逃げるな	この改定では介護保険の未来が危うい 名門ゼロックス買収の教訓	米金利上昇で 世界株安 新たな局面へ覚悟が要る 陸自へり墜落 整備体制の総点検を急げ ワナギ雑魚の記録の不流 資源の激減前提で対策を	朝鮮半島 韓国は領土を五輪に絡めたい 陸自へり墜落 整備体制の見直しを急げ 米核戦略見直し 現実を踏まえた抑止強化策に	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	陸自へり墜落 安全対策に隙はないか 民泊新法 生活を脅かさぬよう	北方領土の日 帰属につながる交渉を急げ 世界同時株安 不安の連鎖を防ぎたい 米護市長選 「辺野古」信任と言えぬ

2018/1/28	野党質問削減 なき与党の強硬 姿勢 寒さと火事 早く 知る、早く消す	米政権とTPP 復興の真意を 見極めよう 平五輪 選手主 役を取り戻そう	長期拡大が続く米 経済に死角はない かい ハイロフト不足を 克服しよう	政府の新たな財 政試算 無責任な 現実離れの想定 高校の歴史用語 節削減案 暗記備 重の是正は妥当	訪日客2800万 人 地域と良好な 関係どう築くか 米TPP検討 トランプ氏の真意は 見えない	先端研究の不正 捜査防体制づくり 平昌冬季五輪 道 内選手の活躍に 期待	東日本大震災 2 018年の被災地 /個人の復興へ 新たな「解」を	犬の年、人の年 週のはじめに考え	70歳超年金受給 高齢者の就業支 援拡充を	
2018/1/27	憲法70年 野党 からの重い指摘 草津の噴火 火山 防災を加速しよう	憲法と政党 改正 議論の加速が必要 北朝鮮の密輸船 海への「抜け穴」を 見逃さない	相続制度の見直し を機に自らも備 えるを iPS論文不正が 問うもの	米大統領がTPP 復帰宣言及 戦略の 見直しに歓迎 超高齢化への介 護報酬改定 認知 症の対策が足りない	介護報酬改定 自 立支援強化へ効果 は疑問 「習近平思想」 個人崇拜の復活 が懸念される	不妊手術強制 国 は謝罪し経済す べき 日米原子力協定 核燃サイクルの転 換を	財政健全化/今 度こそ実現可能な 計画を	佐川国税庁長官 納税者を甘く見る な 介護の見直し 担 い手の確保忘れ ずに	五輪と朝鮮半島 「宴の後」の戦略 はあるか 西日本スポーツ 界 たくまめ努力に 賞状を	
2018/1/26	財政再建 現実直 視が出発点だ 研究不正 なぜ起 くる、どう防ぐ	金正恩氏告発 拉 致解決へ手段を 尽くせ 中長期の財政試 算 説得力ある健 全化計画を	受給年齢の拡大 だけでは拭えぬ年 金不信 「弱すぎる野党」で は困る	TPP時代のダ ボス会議 保護主 義に反対できるか NHKの3力年経 営計画 自己都合 の拡張では困る	iPS論文不正 世 界的研究の停滞 を防ぎたい 首相平昌五輪へ 慰安婦合意の履 行を求めよう	首相、平昌へ 溝 埋める率直な対 話を NHK経営計画 受信料引き下げ が筋だ	iPS研で不正論文 /再生医療の目 的を見失うな	相続制度改正 もっと柔軟な知恵 も 混迷アプガソ 平昌 が協調して 和を 図る	代表質問 野党の 課題も浮き彫りに 相乗りタクシー 実現に向け運用 に工夫を	
2018/1/25	代表質問 目立つ 首相の肩すかし 首相訪韓へ 平和 を築く決意の場に	首相の平昌出席 合意は変わりよう が無い TPP11署名へ 「自由」を広げる先 頭に立て	憲法に名記す習 主席は真の政治 改革を 突然の火山噴火 にどう備える	草津白根山の噴 火 「不意打ち」の 怖さ示した 枝野、主木両氏の 代表質問 多弱な 術はないか	首相平昌五輪へ 慰安婦合意の履 行を求めよう 草津白根山噴火 異変の兆候捉え る術はないか	国会代表質問 国民の疑問に答え たか 草津白根山噴火 「想定外」減らす 努力を	首相平昌開会式 出席へ/未来志 向関係改善の契 機に	代表質問始める 論戦に多弱が影 落とす 首相平昌出席へ 溝を乗り越える対 話を	代表質問 野党の 課題も浮き彫りに 相乗りタクシー 実現に向け運用 に工夫を	
2018/1/24	森友交渉記録 許し たい国会経視 オウム裁判「組 織と個人」問う22 年	iPS論文不正 「山 中伸弥氏の「一 心」を失って結 団 体監視の目を 緩めたい	今度こそ信頼でき る財政健全化計 画を 議員年金の復活 は許されない	春闘と3%賃上げ 要請 企業自らが 人への投資を 京大iPS研究所で 不正 先頭組織で の残念な操作	中期財政見直し 信頼に足る健全 化試算を要する NHK経営計画 業務の拡大志向 が目に見える	2018春闘 賃上 げの裾野広げば 高齢者社会大綱 案 弱者切り捨てめ 制度に	春闘スタート/利 益の分配こそ成 長の礎だ	草津白根山噴火 よく知って備えたい 石炭依存 成長市 場が遠ざかる	官房機密費判決 情報開示のルー ル強化急げ 返子ストーカー 「個人情報」で行政 に警鐘	
2018/1/23	機密費判決 知ら ずしむべからずの罪 憲法70年 際立つ 首相の前め	施政方針演説 中 国の脅威に言及 足りぬ 働き方改革 活力 引き出す処方箋 示せ	TPP経済圏へ道 筋固めよ よりよい合意へ建 設的国会審議を	安倍首相の施政 方針演説 挑発を 抑えたのは前進 中学の運動部活 指針案「休養なし」では逆効	安倍首相の施政 方針演説 挑発を 抑えたのは前進 日米原子力協定 核燃サイクルの実 現が大切だ	施政方針演説 働 き方改革で成果 が問われる 日米原子力協定 核燃サイクルの実 現が大切だ	施政方針演説 「国創り」の実像 見えぬ オウム裁判終結 平昌五輪の議論を 断つに	首相 施政方針演 説/「新たな国創 り」熟議が必要	通常国会召集 結 論あり慎重に熟議 する 障害者の雇用 活躍の機会を上げ たい	施政方針演説 「1強」の力を何に 使うか イフロン成功 受注競争勝ち抜く 確かに
2018/1/22	NHK 公共性の 議論をもっと 企業と人権 世界 の動きに対応を	経団連の春闘指 針 賃上げも人材 への投資だ イフロン 宇宙 産業を軌道に乗 せよ	NHKは業務効率 を高めよ 米国の株高を支 えるお金を生かす 経営	きょう通常国会が スタート 人口減 少問題を忘れるな	商工中金改革 中 小企業への支援強 化を急げ 私立大の経営難 少問題を再編と統 合を促したい	南極点到達 挑 戦 心刺戟する快挙 だ 医師の過重労働 聖域域けず抜本 改革を	「働き方改革国 会」/国民の命と 暮らしを第一に	ひきこもり 親子 の高齢化が迫る カタルーニヤ 第三 の道探れないか	生活保護減額 「最低限」を支え たい	
2018/1/21	原発輸出 国民に ツクを回すのか 中国経済 不平等 にとどう対処する	年金開始70歳超 も 雇用環境の整備 が重要だ 日米原子力協定 安定的持続へ課 題解決を	インド太平洋戦略 を日豪で 方の一歩に トランプ1年 首相 の親密さ「10 0%共にある」へ 前掲だ	パート社員の無期 化 安定した働き 方を日豪で トランプ1年 首相 の親密さ「10 0%共にある」へ 前掲だ	統一会派頓挫 民 進と希望の迷走 劇に呆れる 1票格差「合憲」 不断の見直しを 前掲だ	機密費最高裁判 決/厳しい「監視 の目」が不可欠	機密費最高裁判 決/厳しい「監視 の目」が不可欠	電池が社会を変 える 週のはじめ に考える	リカレント教育 「学び直し」に支 援拡充を	
2018/1/20	トランプ1年 危が まれる米国の理 念 外国人住民 日本 語学習の支援を	トランプ政権1年 「孤立主義」と決 別せよ 避けたいトラン プ政権の一層の 混迷	機密費開示の ルールづくりを トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	米政権発足1年 トランプ流に世 界が揺れた 南北合同チーム 五輪の政治利用 を懸念する 個人一殺人 個人 情報の管理 徹底を 民進と希望 都合 わせが招いた迷 走	震災伝承/正念 場の覚悟を共有 しよう	官房機密費 いったん廃止しては 見 沖繩米軍ヘリ 墜 落の安全軽んじる な	官房機密費 いったん廃止しては 見 沖繩米軍ヘリ 墜 落の安全軽んじる な	休み	
2018/1/19	民進と希望「数 合わせ」から卒業 を 日米原発協定 再 処理工場は動か せない 春闘と賃上げ 試 される経営者の見 識	平昌五輪「ス ポーツ」を軽ん じるな 統一会派断念 政 党の体面をなして いない 対北外相会合 圧 力絶やさぬ認識 固めよ	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	南北合同チーム 五輪の政治利用 を懸念する 個人一殺人 個人 情報の管理 徹底を 民進と希望 都合 わせが招いた迷 走	トランプ1年 強 まる分断を危惧す る 個人一殺人 個人 情報の管理 徹底を 民進と希望 都合 わせが招いた迷 走	通商協定農林業 対策/影響含め 掘り下げた議論を 前掲だ	官房機密費 いったん廃止しては 見 沖繩米軍ヘリ 墜 落の安全軽んじる な	五輪・南北合同 本 当の対話につ ながるよ ウクライナ 米ロ 代理戦争にするな 春闘の課題 ます ずは脱却を	統一会派頓挫 国民の信頼回復が 先決だ 犯罪被害者 支援 「尊厳」を取り戻す ために 春闘スタート 賃 上げの条件はそ ろった
2018/1/18	相続制度改革 「争続」にしないた めに 国会改革 信頼に 足る言論の府に	NHK経営計画 公共に値する改 革が先だ 阪神大震災23年 節目として思いは たらせよう	ベンチャーと連携 し経営革新を急 ぐ 外国人の娯楽消費 の拡大を 賃上げでデフレ脱 却への決意を示 せ	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 強 まる分断を危惧す る 個人一殺人 個人 情報の管理 徹底を 民進と希望 都合 わせが招いた迷 走	東北の加速器構 想/整備の意義 情報発信強化を	IT革新と車「メー カー」の先へ	新幹線トランプ J R全体で危機感共 有を カーシェア混入 一歩一歩の徹底を 中小企業の支援 ものづくりの基盤 を守れ	
2018/1/17	夫婦別姓 改めて 議論を起こそう 地方税改革 自治 体こそ知恵を絞れ 原発の再稼働 同 時事故に対応尽く せ	平昌五輪「ス ポーツ」を軽ん じるな 統一会派断念 政 党の体面をなして いない 対北外相会合 圧 力絶やさぬ認識 固めよ	ベンチャーと連携 し経営革新を急 ぐ 外国人の娯楽消費 の拡大を 賃上げでデフレ脱 却への決意を示 せ	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 強 まる分断を危惧す る 個人一殺人 個人 情報の管理 徹底を 民進と希望 都合 わせが招いた迷 走	東北の加速器構 想/整備の意義 情報発信強化を	予知は無理でも 備えを 阪神大震 災23年	予知は無理でも 備えを 阪神大震 災23年	国会22日召集 議決通じ一強に 風を 被災待居のケア 施設が「家」の 主体に ワークルール 君 たちを守る盾にな る 違法天下り 根絶 へ人事制度を改 めよ
2018/1/16	夫婦別姓 改めて 議論を起こそう 地方税改革 自治 体こそ知恵を絞れ 原発の再稼働 同 時事故に対応尽く せ	平昌五輪「ス ポーツ」を軽ん じるな 統一会派断念 政 党の体面をなして いない 対北外相会合 圧 力絶やさぬ認識 固めよ	ベンチャーと連携 し経営革新を急 ぐ 外国人の娯楽消費 の拡大を 賃上げでデフレ脱 却への決意を示 せ	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 強 まる分断を危惧す る 個人一殺人 個人 情報の管理 徹底を 民進と希望 都合 わせが招いた迷 走	東北の加速器構 想/整備の意義 情報発信強化を	予知は無理でも 備えを 阪神大震 災23年	予知は無理でも 備えを 阪神大震 災23年	国会22日召集 議決通じ一強に 風を 被災待居のケア 施設が「家」の 主体に ワークルール 君 たちを守る盾にな る 違法天下り 根絶 へ人事制度を改 めよ
2018/1/15	科学者の姿勢 湯 川日記の吟味に 思う 公文書管理 デタ ラメとの決別を	平昌五輪「ス ポーツ」を軽ん じるな 統一会派断念 政 党の体面をなして いない 対北外相会合 圧 力絶やさぬ認識 固めよ	ベンチャーと連携 し経営革新を急 ぐ 外国人の娯楽消費 の拡大を 賃上げでデフレ脱 却への決意を示 せ	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 強 まる分断を危惧す る 個人一殺人 個人 情報の管理 徹底を 民進と希望 都合 わせが招いた迷 走	東北の加速器構 想/整備の意義 情報発信強化を	予知は無理でも 備えを 阪神大震 災23年	予知は無理でも 備えを 阪神大震 災23年	国会22日召集 議決通じ一強に 風を 被災待居のケア 施設が「家」の 主体に ワークルール 君 たちを守る盾にな る 違法天下り 根絶 へ人事制度を改 めよ
2018/1/14	科学者の姿勢 湯 川日記の吟味に 思う 公文書管理 デタ ラメとの決別を	平昌五輪「ス ポーツ」を軽ん じるな 統一会派断念 政 党の体面をなして いない 対北外相会合 圧 力絶やさぬ認識 固めよ	ベンチャーと連携 し経営革新を急 ぐ 外国人の娯楽消費 の拡大を 賃上げでデフレ脱 却への決意を示 せ	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 強 まる分断を危惧す る 個人一殺人 個人 情報の管理 徹底を 民進と希望 都合 わせが招いた迷 走	東北の加速器構 想/整備の意義 情報発信強化を	予知は無理でも 備えを 阪神大震 災23年	予知は無理でも 備えを 阪神大震 災23年	国会22日召集 議決通じ一強に 風を 被災待居のケア 施設が「家」の 主体に ワークルール 君 たちを守る盾にな る 違法天下り 根絶 へ人事制度を改 めよ
2018/1/13	商工中金改革 今 度こそ完全民営 化を 石炭火力「基幹 電源」たりえない	平昌五輪「ス ポーツ」を軽ん じるな 統一会派断念 政 党の体面をなして いない 対北外相会合 圧 力絶やさぬ認識 固めよ	ベンチャーと連携 し経営革新を急 ぐ 外国人の娯楽消費 の拡大を 賃上げでデフレ脱 却への決意を示 せ	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 強 まる分断を危惧す る 個人一殺人 個人 情報の管理 徹底を 民進と希望 都合 わせが招いた迷 走	東北の加速器構 想/整備の意義 情報発信強化を	予知は無理でも 備えを 阪神大震 災23年	予知は無理でも 備えを 阪神大震 災23年	国会22日召集 議決通じ一強に 風を 被災待居のケア 施設が「家」の 主体に ワークルール 君 たちを守る盾にな る 違法天下り 根絶 へ人事制度を改 めよ
2018/1/12	最高裁長官 司法 の責務改めて胸 に 阪大入試ミス 組織の対応が遅す がる	平昌五輪「ス ポーツ」を軽ん じるな 統一会派断念 政 党の体面をなして いない 対北外相会合 圧 力絶やさぬ認識 固めよ	ベンチャーと連携 し経営革新を急 ぐ 外国人の娯楽消費 の拡大を 賃上げでデフレ脱 却への決意を示 せ	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 強 まる分断を危惧す る 個人一殺人 個人 情報の管理 徹底を 民進と希望 都合 わせが招いた迷 走	東北の加速器構 想/整備の意義 情報発信強化を	予知は無理でも 備えを 阪神大震 災23年	予知は無理でも 備えを 阪神大震 災23年	国会22日召集 議決通じ一強に 風を 被災待居のケア 施設が「家」の 主体に ワークルール 君 たちを守る盾にな る 違法天下り 根絶 へ人事制度を改 めよ
2018/1/11	カヌー不祥事 個人 の罪で済ませる な 北朝鮮対話 冷静 に非核化へ誘 導を	平昌五輪「ス ポーツ」を軽ん じるな 統一会派断念 政 党の体面をなして いない 対北外相会合 圧 力絶やさぬ認識 固めよ	ベンチャーと連携 し経営革新を急 ぐ 外国人の娯楽消費 の拡大を 賃上げでデフレ脱 却への決意を示 せ	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 米 国第一主義 リー ダーの責任はど ころ 機密費開示で最 高裁判決 政府の 従来姿勢は通ら ない	トランプ1年 強 まる分断を危惧す る 個人一殺人 個人 情報の管理 徹底を 民進と希望 都合 わせが招いた迷 走	東北の加速器構 想/整備の意義 情報発信強化を	予知は無理でも 備えを 阪神大震 災23年	予知は無理でも 備えを 阪神大震 災23年	国会22日召集 議決通じ一強に 風を 被災待居のケア 施設が「家」の 主体に ワークルール 君 たちを守る盾にな る 違法天下り 根絶 へ人事制度を改 めよ

2018/1/10	慰安婦問題 合意の意義を見失うな 米ヘリ不時着 日本政府の重大な責任	皇位継承 よき式典でお祝いしたい 慰安婦問題で韓国の日韓合意「新方針」はあり得ない	原油価格の急変に警戒を 「中西経団連」は政治との距離を適切に	阪大出題ミスで30人不合格 事後対応の遅れを教 南北対話2年ぶり始まる 危機打開に資する戦路を	日韓慰安婦合意 文政権が骨抜きを疑っている 阪大入試ミス 問題作成に過信はなかったか	南北会談再開 粘り強く対話の継続を 米軍ヘリ不時着 放置できぬ異常事態だ	米軍ヘリ不時着 相次ぐ／政府は毅然とした態度を示せ	南北高官会談 粘り強く、一歩ずつ 米軍ヘリ不時着 基地集中が招いた危険	「慰安婦」新方針 韓国も溝を埋める努力を 2棋士に栄誉賞 勝負の奥深さ謙虚に探求
2018/1/9	「学び」の支え 公助の乏しき共助で補う	原子力エネルギー 基本計画に確たる位置を 国産の高温ガス炉	技術革新に合わせた労働政策を テック社会を拓く	論始め2018 人口減少と労働力 従来の枠組みを越えよう	食品ロス削減 過度な「鮮度志向」 見直したい	激動を越えて 北海道から再生の 知恵を	かすむ地方創生／競争改めて実のある支援を	もはや環境途上国 ニッポンの大問題	女性活躍推進 「働き方改革」と連動して
2018/1/8	成人の日 希望と不安と焦燥と 社会保障と税 「将来」見すえた	成人の日 「誰か」ではなく「自己」 森林環境税 使途を明確化し理解得	負の影響も直視し 議論を深めよ	論始め2018 終わりにゆく平成 新しい時代へ模索が続く	安倍外交と安保 日米同盟の実効性一層高めよ	激動を越えて 「改革」のひずみ 点検の時	成人年齢引き下げ／若者の自立 支える仕組みを	伝えたいものがある 成人の日に考える	成人の日 新しい社会 切り開く力に
2018/1/7	監視社会と民主主義 人権を見つめ 権力抑止を	監視社会と民主主義 人権を見つめ 権力抑止を	不要な規制や慣習を取り除こう テック社会を拓く	論始め2018 中国との大競争時代 民主国家は負けれない	社会保障 医療・介護の持続性確保せよ	激動を越えて 格差是正の流れを 確実に	在来作物／地域 活性化に役立てよう	ギグエコノミーの 吉凶 ニッポンの大問題	再生エネと九州 好条件生かし一大拠点に
2018/1/6	AI時代の人間 豊かな活用に道開くため	南北会談 あくまで核放棄を求めよ 衛星「しきさい」 環境で一層の国際貢献を	示唆多い中国の 排出量取引 いつの間にか「仕事熱心」をやめた日本人	「日韓合意は間違いない」発言 同じ土俵に乗らぬ賢慮を 日弁連が副会長に女性枠 感受性生かした発信役に	南北朝鮮会談 核放棄へ国際圧力は緩めるな 羽生・井山氏 棋士初の国民栄誉賞を祝う	南北会談再開へ 緊張緩和につなげたい 民泊条例 平穏な環境守ってこそ	護衛艦の空母化 構想／「専守防衛」が骨抜きになる	半島危機打開めざせ ニッポンの大問題	災害の活性期 「平成の教訓」語り継ごう
2018/1/5	南北朝鮮対話 日米と共に事態打開を 相撲協会 一件落着とはいかない	安全保障 「積極防衛」へ転換を急げ 北朝鮮の核危機は重大局面に	改憲論議は現実的な課題に即して	北朝鮮が五輪で揺さぶり 文政権は意図を見誤るな 安倍首相が年頭会見 「宿題」に取り組み一年に	安倍内閣6年 長期目標掲げて 政策で結果を	激動を越えて 企業と銀行、関係再構築を	南北対話機運／日米と共に真意見極めを	首相年頭会見 改憲論議急ぐことなく 貴乃花親方処分 伝統にあぐらかくな	危機の東アジア 「平和な日常」を守り抜く
2018/1/4	日本経済の現在地 30年の苦闘を糧にして	出生数の急減 危機的状況との認識を コンパクト社会へ移行急げ	開かれた経済体制維持へ協調探れ 漂流する世界秩序(下)	論始め2018 マネー資本主義の行方 人類の知が試されている	混迷する世界 強権政治の台頭は許されない	激動を越えて 「想定外」なくす備えこそ	超巨大地震予測／大震災の教訓を生かしたい	天皇退位の歴史から ニッポンの大問題	今年の日本経済 景気追い風に未来の礎を
2018/1/3	岐路に立つ世界 「自国第一」からの脱却を	明治150年 「独立自尊」を想起したい 国難乗り越えた先人に学ぼう	国際政治の液化化に向き合うには 漂流する世界秩序(上)	論始め2018 新技術と人間社会 使いこなすのは私たちが	世界経済 安定成長に影落とす保護主義	激動を越えて 多国籍主義の原点を再び	アベノミクス6年目 「官製経済」のひずみ 心配だ	ピンポン外交の地から 年のはじめに考える	政治展望 国民の信頼取り戻せるか
2018/1/2	休み								
2018/1/1	来たるべき民主主義 より長い時間軸の政治を	休み	順風の年こそ 難題を片付けよう	論始め2018 国民国家の揺らぎ 初めから同質の	緊張を安定に導く 対北戦略を	激動を越えて 分断から寛容への 転換を	「核時代」の岐路／国際社会の英知が試される	明治150年と民主主義 年のはじめに考える	「ポスト平成」へ 平和こそ次世代への遺産